の候補眼状のため西・人格物楽い歌迎観に九時の数電」政歌版へ能な「下した側は首相は十三日に

十三日發表の

(日曜土)

昨夜十二時締切迄の

末年に

他海外電視の大きなのでは、一般の大きなのでは、一般の大きなので、ロシャのは、一般の大きなので、ロシャのは、電報の大きなので、ロシャのは、電報の大きなのでは、一般の大きなのでは、一般の大きなのでは、一般の大きなのでは、一般の大きなのでは、一般の大きなのでは、一般の大きなのでは、一般の大きなのでは、一般の大きなのでは、一般の大きなのでは、一般の大きなのでは、一般の大きなのでは、一般の大きなのでは、一般の大きなのでは、一般の大きなのでは、一般の大きなのでは、一般の大きなのでは、一般の大きなのでは、一般の大きないでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般の大きないでは、一般のでは、

南北兩軍の配置狀態火蓋を切るは愈る兩三日中か

▲高尾秀一氏(福県華工専務)

また大動亂

た設的の正 式公渉に入ることとなった。 使は過概率外交部長王正廷氏及び財政者 では過概率外交部長王正廷氏及び財政者

他の希望する互重なり聞くととろり

約の設

要國一致の節約なら、資本主に を行たい、そうして和傳えあら は、之を國家、國民の節約し得 たるものと共に、經濟立直しに 使ふべきは勿論のこと、動うし でない、要る物はどしく、質ふ を質はぬなんかよ、之を救ふ途。 を質はぬなんかよ、之を救ふ途。 を質はぬなんかよ、之を救ふ途。

職者本主に不慰察を戦たしむべ 上共こそ大切にして、此態に院 工夫こそ大切にして、此態に院

のみ、中脂なるかな、此頃の致でない、要る物はどし!~買ふ

國防の不安を感ずる軍縮は反

必愈よ第三期戦

候補が定員二倍以上の選

東鐵通信機關の 細目交渉を開始 愈よ來る十六日から

とになったが、支那個は國境外浦 機能をせんとする意態であると ・ とになったが、支那個は國境外浦 機能をせんとする意態であると ・ とになったが、支那個は國境外浦 機能をせんとする意態であると ・ とになったが、支那個は國境外浦 機能をせんとする意態であると フスク、モンクワ等の

で 一般脚を主張し取入金の分配に就で 一般脚を主張し取入金の分配に就 參謀總長後任

天に切

金谷大將奏請か

會議地方係長

▲川越茂氏(青島總領事) 十四日 出帆のうらる丸にて東京へ出帆のうらる丸にて東京へ 十四日各所厥防潜任の挨拶の旅客機にて平顕へ第氏(會社員) 十四日午前 のため十四日夜行にて大 1日頃陽任の答 大氏(精緻地方部長) 奉 大氏(精緻地方部長) 奉 大氏(育社員) 同上 大(育社員) 同上

工専の昇格申請 大學豫科同等以上に

本のである。

「国である と 「東京十四日愛電」 長野縣第一區 定識三名に默した (東京十四日愛電」 京都第三區は 一方 清護各種工事に 一方 清護各種工事に 一方 清護各種工事に 一方 清護各種工事に 一方 清護 一四日より 開催された 「一日より 開く とになり、津原武 (民元) 村上 (日、大久保入縣) は候補を離談 ととになり、津原武 (民元) 村上 (日、大久保入縣) は候補を離談 に 一方 清護各種工事に まして 明和五年度に 計 一四日より 開催された 工物で 1 「日本である」 (本である) 「日本である。 全間で 1 「日本である。 全間で 1 「日本である。 「日本である。 1 「日本である。 1 「日本である。 1 「日本である。 2 「日本である。 3 「日本である。 3 「日本である。 4 「日本である。

野に此中間が使けて居る。

阿れの政職も、漢事で自己の地心を整固ならしめと、現代語で 思及は充分に之を語らねばなら と共に、準ろ之を語らねばなら と共に、準ろ之を語らればなら と共に、準ろ之を記をして、 なことは、政黨の手先となつて 本で現極海県を機能する者が居 で、之を根絶して政黨の事先となつて なことは、政黨の手先となつて なことは、政黨の手先となつて なことは、政黨の手先となって なことは、政黨の手先となって なことは、政黨の手先となって なことを根絶して政黨。 奉天派も

部世際で中央政府

一位いても美つても、あと一部間 が野か緊
を が野か緊
を が野か緊
を が野かいのでは、清き一葉が が野かいでは、清き一葉が が野かいのでは、清き一葉が では、清き一葉が らず、紫公職何館の智選率を相待 何名とあっては、つメ、拜顧もな で見ても山家育ち、いや八百四十 を見ても山家育ち、いや八百四十 無職性ならび立たず、いよくな 事業決の肚が決まる。ぶしかし、 無職は政治職決といふ概念で有耶

討蔣に決定

各軍の配備及び作器

社のでは、中し後神殿を動かんとす。 一般で変更である。 ではると腹壁山氏は十一日太原に、 ではると腹壁山氏は十一日太原に、 ではると腹壁山氏は十一日太原に、 ではると腹壁山氏は十一日太原に、 ではると腹壁山氏は十一日太原に、 ではると腹壁山氏は十一日太原に、 石氏は十一日より海山に起いたまた。 一部で変更で召集し戦後撃、程度、、であり方本代氏は本日勝山に起いたまた。 一部で変更で召集し戦後撃、程度、、であり方本代氏は本日勝山に急いたまた。 一部である。 一部である。 一部との変更につき離れである。 一部との変更につき離れである。 一部との変更につき離れである。 一部との変更につき離れである。 一部との変更につき離れである。 一部との変更につき離れである。 一部との変更につき離れである。 一部との変更につき離れである。 一部との変更につき離れていたまた。 一部におりたかったと、 一部におりたるのでないかと を計画のでないかと

が前の歌線は 美化する お手足です 完全に ものは メンソ べれを レータムで

工務委員會にて詮議

滿鐵指定請負人

前年より五六名減員せん

あかぎれ お白粉下

解べられる。例のチャンバラの の分ならと思ふところに、太原方 立事以来、めつきり襲かく、こ

殿罰の槍玉

教育座談會

(A)

然し補州の子供に難しては特になり、かくソコまでは行きますまいながあると言った現状ではない。

たどと比べてよほどちがふやう

して止め、學校も休みに

れよりも特に症患

たのが茂々世間に眺められわ

生田 沿線の城地域でも頻繁の變

め夫れに反動するといふのもあり目などに戸外に出す様にして

兒童の窓育問題 ②

んの中にさらした方がありませ をお伺ひしたいのですが、皆さ をお伺ひしたいのですが、皆さ

出での御影

から壁板に

をからです。 をからます、子供が一寸風邪で があります、子供が一寸風邪で はひいてゐると観の方から戸外

くも練習始まる

らす鮮人女

運動界の魁

雀

けさ双葉幼稚園で

五慶歴院を前る祭典とで替出の大祭式に依、内容問題郷常者も総列して盛なる役員参列のらへ大祭式に依、内容問題郷常者も総列して盛なる

滿洲醫大敗

3

勃興して來た

各大學の航空熱

日本學生航空聯盟組織



兒童の電車線路横斷

顔妃の重像である

ので全治二週間の関道傷を負せた 部案(と)が突近人道から飛出した 部案(と)が突近人道から飛出した

大連民政署が對策を練る

をこれて保官を手古摺らしてるた一族品志(こ)は十二日午後四時三十ため館が食へないから饗祭で観を「朝鮮金羅南道鈴島職曹都岡五山里ため館が食へないから饗祭で観を「朝鮮金羅南道鈴島職曹都岡五山里・大が居ない

只飲みや待合を臨

吳れあはせて

はれ「臨戦ツ」と整唱つて各部屋 り、新しい巡査などは上官と思った。 の東春郷を巧に潜りは脱跡間の質 押へに刑事を督戦し日夜弾の東春郷を巧に潜りは脱跡間の質 押へに刑事を督戦し日夜弾・失端をゆく犯猟として當局の銀製」で、大連署尚等係では偽艶・失端をゆく犯猟として當局の銀製 行動をしてあるの一が、 犬連髪では大陰悪人

満鐵小蒸汽船の

江海丸入港 おる三日天 地は河にてシャフトを折り航行本 能となった三上汽船所有部署丸は ・一四日午前四時倍平丸に曳行され 入港した 辯和人の無義遊輿

無電裝置を改裝

真空管の最新式に

地特理店供能鑑方に登樓し廿一圃中午十二月二十日市内造板町百番 **涅槃忌法要** 市內天神町

なら

職成涅槃忌法婆を修行し後若本主常安寺にては十五日午後六時より

講者生募集 糖前畑 書産堂 緑電療法速成教授

津田彦六氏の講演ある由

場合があり、滿種合社では今般とがあったが、勝式の古い火花式でがあったが、勝式の古い火花式でがあったが、勝式の古い火花式でがあったが、勝式の古い火花式では一般に強い低め、一般に対している。

れを最新式真宗管装御に改装する。この新装置は健衆の装置に比 る。この新装置は健衆の装置に比 がである。この新装置は健康の装置に比 がである。

金ピカの偽警部補 恐いおぢさん連も捜査に汗だり 一尻尾を出さ 検してまはる とこで手に入れたか疑問とされてといひ、一時内地に関ってる方面に越接してるる事質があるが、響部補の側膜をも事質があるが、響部補の側膜を 校園の協議会 編束順で 本年度中等原松人際者際欲越合 中等學校の校費、指定層の協議会 中等學校の校費、指定層の協議会 を開催する 

的婦ドロン 原鑑長崎市 十二月午後五時場に行くと家出し十二月午後五時場に行くと家出し十二月午後五時場に行くと家出したま、行方不明となったので、十たま、行方不明となったので、十二日大連戦あて担主より捜査順を

0 若狹屋質店 貸出急强 ます 本用品製却の場合 は特に歯和機致し 金融機關 保管確實 弊店の特色

山東生れ常時代所不定國光殿(\*\*)
本大、昭國丸、清月丸、デラゴア
丸その他各船に忍び入り、船内平
内の精婆を働いて居たが去る入日 0000000000000 蒲 (手切品商) 商村西

本語でしの操縦する自動車が中央公 はり春日町に向って進行中、A タクシー金宗語の操縦せる自動車が中央公 を翻奏し双方二十五個の撮響を響 つたが、金は無免許で大連場に告

開帳中を一網打盡

位五三九時間 地界二〇一通过

故安住法院長

れて 絕えぬ交通事故

**達阪町** 支 店

一 若支 山出 星出 旅 業 開 前所 顧所

523

無残の即

女生五名

自動車、幼兒を轢傷し

市 央 | 5774 3868 登樂所 | 8514

南部俊 {3358 登菜所 {5263

無冤許運轉手、衝突告後さる

浪速タク

でその後しばく 職求するも支持でその後しばく 職求するも支持

電話番號

繋船専門の窃盗

地方決院では午後一時から院長部院長の一周年に相當するので大連城に糾戮された安住前大連地方法域に対象された安住前大連地方法域を対象された安住前大連地方法域を対象された安住前大連地方法域を対象を対象を対象を

水上網苑組出た 水上網苑組出た 水上網苑組出た 頭部をの他を

注記 では 右腕に 負傷して という は本日常地スケーテング は本日常地スケーテング はは 一点 は これ で は いっぱい は いっぱいま

内震人乗船男女二千五百三十六名 内震人乗船男女二千五百三十六名

外人の船客四和四年中における大連港の歌木 八百二十三名、上陸數男三千二百 黔數男二千八百四十七名。女一千

電話開通 井町大連製

正勿咄

連鎖店でお買物遊ばせば

日にくというと

帝に品新しく の店

記古六二

一般科とを報べにしたいと言ってです、長尾健康の話にも際育べ が一番上にあつて陸操は一番下面、現在の通知等には修身 ある層者の話では炭酸ガスの多酸明をして欲しいと思ひます、 いのは無にかけなくとも良いと 毎日午後アルシ 第の利かの間疾でも治分闘以内の別とは五分以内にて治る事議合 大日本電療事門學院大連分院、 大日本電療事門學院大連分院、 大連市春日町四六 松 山 電気、電波、光線、チステルミー 蒸熱電気、電波、電波、光線、チステルミー 蒸熱電気、電気、電波、光線、チステルミー 蒸熱電気、電気、電波、光線、チステルミー 蒸熱 內科專門 サ内科醫院門民金前

本真







常盤座クーポン

「猪之吉、客はがあるのか、お武

お流は隙のまぶしさに、軽く眼

三城は一戦家の方を見やづたが めざとくも右近のねそべつである 後奏を、眺めたものか、不能なに

「まさか比慮でも話せねえが…」

◇経育の皮止場◇ パラマウント特作映画、ジョセフ・フォリカリカが、経育の原順を背景にしたセーラーとの物画り、十七日よりのが、経育の原順を背景にしたセーラーとの物画り、十七日よりのでは、 パラマウント特作映画、ジョセフ・フォ

imi

切公開

有つて

十日

から、網別をたよりに谷間へお小さな峡をとび越えて、例の大

知の上で積むのだ」

ではアでな、油脈がならぬぞ」 を含る、右近のことを想った。 である、右近のことを想った。

ではら、怪我をしてゐるらしい。 「ほう、怪我をしてゐるらしい。」 「ほう、怪我をしてゐるらしい。」

ラデオ

のみのコバタ

大モカ だけに の人間 も出る

代理店

日本實藥就會社

天常 御 洗 市 赤 本 大

会 吉

發養元

元 株式會社有馬洋行東京市舞門丸之內三丁目

雙胸所

阿部有馬毗研究所

の物は

も使は

安達元本

「うむ、信州海豚商島服の鍛人だ」「ちむ、信州海豚商島服の鍛人だ」「影は出立に際して左近から平

右近の生死を眺べるまでもなく、

なられ、型の楽にあぶつて進せ

五戦のつきあひにしろ、村と名が明たいのうきあひにしろ、村と名が

ア住めれえ館の性分だ……」

志波西果監督が

第一線に立つ義俠の人虐げられた農民のために

蝙お舆

井波 須長 磨二

哲子·郎

蝠

Ξ

帝キネに復歸

日より
市川石太衛門三巻

て四本立

演主役二門衞太右川市

鈴の木

**連** 動演 **藏** 

子光

澄國

雄達藤齋・篤邊渡 子蝶田飯

木堂

**震風** 芝助主演**九** 

「その性分は知つてゐる、が、派

右側にかけるや、スタくと裏山 増之官は機秘をつかむだまょ身

の、脚をせいく 投げだして、陽

いので、限が開いて居れぬの

た。 本語のでは、 の中型の画に強弱の部では、 一部では、 一語では、 一部では、 一語では、 一語では

峽谷の家 GD

「また沈みこんだな、その思索が、一人とも類づかない。 格之吉の言葉に、右近はハッと よりの誰だ」 一軒家をめざして、九十九

がたされだからな、時に落之古。 のから花の大江戸へ伴れださうと思い。 があって来たんだぞ」。 をおとされているな、時に落之古。 のから花の大江戸へ伴れださうと思いるから花の大江戸へ伴れださうと思いる。 この頭とこをほつつき歩いてゐた 「なアに的違えだ、三藏おめえは 見せなかつた三版が、ニッと笑つ

られてあると言ふが先級アルゼンられてあると言ふが先級アルゼン 戦器の歐洲上映に力を注ぎ始 〇〇〇〇〇〇七七六六六 七三九五一

00000 ションを置き起すであ 七七二六五 四十五五五五

映畵界東西

小劇場畸面座 だといふ事だ、四月には重役精験なよく昨年の歌繁狀脈より鑑か に良好で本年の歌繁状脈より鑑か で、四月には重役精験などの大学りで は実々ない。 では、1000年の歌歌状脈よりの大学りで は、1000年の歌歌状脈よりの大学りで は、1000年の大学りで

随時所の城下

松竹瀬田撮影所企豊部では今後更 世會を催し。宮原方法に新機順を 世會を催し。宮原方法に新機順を

君ちやんよちらば 天才千役 金裸\*\*ッ子主演 「松本泰輔・藤岡林太郎共演 十三日より四日間原作上鳥量 魔者山下山原作上鳥量 魔者山下山縣剛派映る 井 長 明石森郎地頃にて大き 明石森郎地頃にて大き 東京 一十二日より四日間 大活躍庵 觸図

版聲發

冶

を思はす玄治店の場

長二郎のセリフ

してしまる

林長二郎の發聲映畵

四本立て十五日も

吊

含

呼.

るますから御利

の便あります の便あります

溫

00000 七七七六六 九五一七三 八口口又リ

00000

三五六七五

四六十三四

スピルド劍戦

娯樂の設備あり

るのはより四日間とより四日間と

( ) 一報次節題呈

アリマリン A皮下注射 B(錠 C(静脈注射器の音音)

諸 大 家 實 驗 推

世界的發見新 塾 整大學 醫學 部大學教授醫學博士

なに、ぶきみなことはよしてく 大郎を見間違ふてめでもあるめ と人間を見間違ふてめでもあるめ と人間を見間違ふてめでもあるめ

郎 畵

日活こ 提携か

太

-[4]

十一日

手機プラワーリリー最新プラワーリリー

349

中国の作用を有す。 ・血の作用を有す。 ・血の作用を有す。 ・血の作用を有す。 ・血の作用を有す。 ・血の作用を有す。 ・血の作用を有す。

阿片、「モルヒネ」、「へロイン」、「バビナール」、 集 を治療するに當りて、 最 を治療を の發現することなり を治療を の發現することなり を治療を の發現することなり を治療を の發現することなり に関する が謂禁断 といるは所謂禁断 をいるは所謂禁断 をいるは所謂禁断

アリマリンA → [0] 0.6—1.0cc → [1] 1.2—2.0cc マリン州【二川 2—4年

30錠入 50淀入 100锭入 アリマリンC カルシューム 葡 梅 観

遙々南洋へ進出

將來擴張の餘地あり

影響に鑑みの

自國船主義も 夢に等し 支那汽船の纏順数は タツタ十九萬四千噸

一で大型船舶の所有倉社では鷲口海外 電話の五千百七十四噸を夫々有し 電流八十二百十五石にして前年間期 に比較すると三萬二千八十二名の 電流八十二百十五石にして前年間期 に比較すると三萬二千八十二名の 電流八十二百十五石にして前年間期 年度第三額米資水高三百六十二 四年度第三額米資水高三百六十二 一百三十五名の増加を示した、 の増水を示した

ら恢復か

印度政府の 綿布關稅引上說 一率に四分乃至九分 月末ごろ議會に提案

抗争擴大 策に東省對

監部通一高

賣◎

滕井叩商店進物部 0

リカピソ服が受験

花小內 柳兒 科科科

容頭用とて

田

雜用鉛管

瓦斯用鉛管三分、四分、六分 水道用鉛管 三分、四分、六分、吋 时、时二分、时半、二时、三时、四时



「ハルピン特票十三日設」東支護 強上げをするとの設あるも未だ正 が豆粕四値、大豆一銭の運動率 利の風設に過ぎず、若し値上げを する場合は鳥類、補銀の協定を必 がはしまいといふ、なき特配面能 は實施するとせば三ヶ月前に養街 をあることを希望してゐる 結局風説か 銀塊及為基 倫敦銀塊 10点片分型 倫敦銀塊 10点片分型 高質銀塊 10点片最分一 五質銀塊 10点片最分一 五質銀塊 10点片最分一 五質銀塊 10点片最分一 五質銀塊 10点片最分一 五質銀塊 10点片最分一 五質銀塊 10点片最分一 五十二分型

水産界

國民政府が

運賃値上説

大豆の

現銀輸入を禁止

宋財政部長から

總稅務司に命令

近く商児観察のため南洋に起

上海標金急落す

買方の投げ續出に

は考へものではなからうか

統一稅問題

對策協議

苦力移動 ○ 大小 一月二三、大小 二月八、〇一二、三月一八、 一月二三、 六月 一五、 九月一四、 九月一四、 九月一四、 九月一四、 七月一四、 七月一四、 七月一四、 七月一四、 七月一四、 七月一九、 一 八月二、 九月一四、 七月一九 本品無の風が吹く。 本品無の風が吹く。 や一然名に善願の誼みか支那園民 を選し之が實行を期すといふ。 で三民主義の行進曲を懸高らか に試進するヤングチャイナの側

舊正月で

株式、出来高(十四日) 株式、出来高(十四日) 大五〇枚 「三山〇枚

輸送閑散

**側搦みの元の本阿彌に返つて了** 信五六十銭安と反落して結局九。 合を入れたが蓄市は氣蝎く五品 が大阪既株は小甘く新東は保

永原小兒科醫

五品反落



板五厘厚、七厘厚、壹分厚 H松島商店建材

の支配製力たる英術者の三民族の國民性と文化的本質とを把握與技士のうちには近代日本の後き文明批評生職、而して単四年「三統権語」の

頁〇五五·本美裝布判六四

日

想は哲書の如く暗示に富

内の丸・京東ルビ和昭

に接しなを聞らして一局尺の高空を飛翔すること三千里、佐

でる第一の捷径は旅だ。

者は限りなき人生の悦樂を本書のうちに地ぐ盛りて

家の中に座して全世界を旅行する。れ幸福の經典だ。よろこびの聖書

では、ないで、 はんとするものは本書を見よ。 にんとするものは本書を見よ。 はんとするものは本書を見よ。 はんとするものは本書を見よ。 とないで、 が遊十五回を越えた。この世界遍 地で盛りで譲者に送る。

者は筆を載せて世界を悠遊すること前後二十年、

雲の大空を渡るどとき伸び、

したる心境を

を求める心だ!

或

祐 見 鶴

# 



その爽快さは ライオン歯磨チューブ人 图この幽磨をお使ひになれば、その何とも 否へぬ心地よい感じに、氣分がはればれ として、元氣を恢復致します。 獨得のもの

店商林小 **社會**共產 鋪本

95-1.11

三根眼科醫院市信濃町岩代財

露支交渉の範圍を

東鐵問題に

限定

南京政府張氏に訓令

電船問題を協議したがジュネーヴ 会は今朝十一時より開倉、総阪外 のでは、 き意見の交換あり更に研究の上十 基礎とする事となり数字其他につ 自議の三國専門委員會の決定案を

歐洲各列强との

均勢を固執

式金護開催につき南京政府の態度

全権は十三日左の如く紫電粉態度 イタリーの態度聲明 日佛の聲明と

倫敦各紙の論調

注意を佛國に注ぐ

露の赤ル

多數満

洲に潜入

支那

が側徹底的に取締

金谷大將が

察謀總長に決定

・十九日に發表される

「ロンドン十四日發電」今朝のロームデーリー・テレグラフ紙 佛園 は、 でを賑やかに複雑し、何れも英米の一種を賑やかに複雑し、何れも英米の一種を賑やかに複雑し、何れも英米の一種をよったの説に一致してゐる。然し日本の聡明は佐來發表された意見と「東京十四日發電」米園大使キャ大度なく注意は戦み帰國に注がれ クスル氏は本日午後四時外務省にてゐる、順ち各紙の論調左の如く「常原外相を訪問し、耶樹撒郎につを、大意なく注意は戦みの論調左の如く「常原外相を訪問し、耶樹撒郎につを、「ただ」と「東京十四日發電」米園大使キャスル氏は本日午後四時外務省にてゐる、順ち各紙の論調左の如く「作原外相を訪問し、耶樹撒郎につを、「ただ」という。

解退届は 遂に無効 捏造せる

2 【長野十四日發電】長野縣第一區 2 医臓院した結果部出書は無効に決 定し大久保氏は直ちに活動を織け 定し大久保氏は直ちに活動を織け 【古林特電十四日程】祭農全棚、マノフスキー氏が膨陽三十日率でを訪問し其関金古林に立寄りたを訪問し其関金古林に立寄りた。 を訪問し其関金古林に立寄りた。 を訪問しま関係を持ているの間に「常古改守局要人類は次の如く解明した 製主席が間に労農政府との前した。 といら行の強偏協定は第一日をこといら行の強偏協定は第一日をことによります。 

ロムソモル数百名が東鏡のソウェ

及消 【セントボール十三日發電】米樹

米小麥取引

要をなし、十九日左の如く發表さ 特徴目、祭息・新歌歌記長ま一大郎 (東京十四日愛電) 参謀勝長更迭 一麻日中に更に陸軍省より正式上 「東京十四日愛電」・十四日午前十年 大路 (東京十四日愛電) 参謀勝長更迭 補式は行はせられないと

・ 使夫妻は本日當地数マルセイユに向ったが同地より郵船服島丸に便のたが同地より郵船服島丸に便

庵谷會頭留任

一、保線 国際保管事員の登格試験 を審挙に施行せられたき件 一、、就員忌引內規一部改正の件 一、保線區業務分擔改善の件 一、保線區業務分擔改善の件 一、保線區業務分擔改善の件 一、保線區業務分擔改善の件 一、保線区業務分擔改善の件 一、保線区業務分擔改善の件

『東京十四日發電』来朝中の襲撃

安達大使歸朝

何に回答するかは尚豊日を快たなを告げた、 図辨臘が之に難して如 なること

に在るか を知るこ

幣原外相西下

は、 ・ 関東京十四日發電 民政権は十三 三百四名に達したが、十三日現在 三百四名に達したが、十三日現在 ではれば公職、非公職 ではれば公職、非公職 ではれば公職、非公職 ではれば公職、非公職 ではれば公職、非公職 ではれば公職、非公職 ではれば公職、非公職

支那の時局

社

說

選舉應接

本人の留守中に届出

候補辭退屆偽造

選舉違反激增

威海衛を愈よ

「東京十四日設置」幣原外相は大阪の民政監修補後援電主催の應援 一京の確定である
「京の確定である」
「京の確定である」

支那に還附

劉公島は英國に貨與

ラ公使王部長の調印終る

【東京特徵十四日發】

節を入れること大流行してゐるが、 八木

本 からピリオドは不必要だからとの が 見解で何れも他学記入の無効の部 が 見解で何れも他学記入の無効の部 との

十四日大連市役所発左の入電があ

が聴提して野手なことをしゃべり
野喜一郎氏の減誤會には緩の瞬気
東海道大府野長で立候補した今
を

米全權に提示せる

わが補助艦案内容

小の對日案との比較

在起訴人員百三十一名に塗したる塗奴事項は最近微増し十三日現

る所以を陳述して緊策につき協議。
訪び国出でられた確認国の偽造な ルック氏は農務委員會に於て米國一方法に倣ふべきであると提識した農務省職育委員レオン、メスタブーの小婆取りは日本の米賣買保管の 選擧ゴシツブ

ちらすので職業これが風の脱線だ

がかどうかとの職が持ち上り、内たり米屋にピリオドを打つたら有

北海道三風栗民政疾補から依頼されて膨緩に登戦した栗逃臨家、強強に無板を立て掛け漫画人の聴 を入れること大流行してゐるが 最近手品を使って候補名の入つた 名頼など取り出すことが流行し出 して陶監の饗官目を白黒

東京七區に三多脚地方とて政友 は買牧連反事件が持上つて起訴者 十六名を出したが、何れも一個かっ 十六名を出したが、何れも一個かっ

ローマ学校際にミスターをつけ

中老修善寺の別形におさまつてる たが、定員四名に九名の憲立なの たが、定員四名に九名の憲立なの でもう政界は際居したよと云つて のはりだし自分も演読館に飛び出 でけを振つてゐる

今日暦いた大内、若月限氏と六

安達内相を相手取り

選擧違反の告訴

中十五日に終了する正和委員会には 高中・十五日に終了する正和委員会には 一十五日に終了する正和委員会には 一十五日に終了する正和委員会には 一十五日に終了する正和委員会には 一十五日に終了する正和委員会には 一十五日に終了する正和委員会には 一十五日に終了する正和委員会には 一十五日に終了する正和委員会には 一十五日に終了する正和委員会には 一十五、電鈴及表示器は優秀品を 一十五、電鈴及表示器は優秀品を 一十五、電鈴及表示器は優秀品を 一十五、電鈴及表示器は優秀品を 一十七、線絡方夜間巡回用手提合 三十七、線絡方夜間巡回用手提合 一二名となつて 一十七、線絡方夜間巡回用手提合 一十七、線路方夜間巡回用手提合 一十七、線路方夜間巡回用手提合 三十七、線路方夜間巡回用手提合 三十七、線路方夜間巡回用手提合 三十七、線路方夜間巡回用手提合 三十七、線路方夜間巡回用手提合 三十七、線路方夜間巡回用手提合 三十七、線路方夜間巡回用手提合 三十七、線路方夜間巡回用手提合 三十七、線路方夜間巡回用手提合 三十二、二十八、二新文線路機器の修繕工 長

の提議に興味を感じてゐる、なほ を中立國とすべしとのアメリカ紙 を中立國とすべしとのアメリカ紙 を中立國とすべしとのアメリカ紙 を中立國とすべしとのアメリカ紙 を中立國とすべしとのアメリカ紙 を中立國とすべしとのアメリカ紙 を中立國とすべしとのアメリカ紙 を中立國とすべしとのアメリカ紙 比島諸問題

動き初めた

『大津漫』 野報の如く南陽の形勢 承認率を徐州に銀中すると同時にある河南にては『戦の歌説がわれるの 神臓上に集結せしめ明みに第一大ならず 開版を打つて一九となる 北傍の姿勢を戦へ、太原に終てたる河南にては『戦の歌観楽、所 係から今回は戦き肚を定め、底がたる河南にては『戦の歌観楽、所 係から今回は戦き肚を定め、底がある河南にては『戦の歌観楽、所 係から今回は戦き肚を定め、底が表が石氏の 北支の戦雲

高松宮兩殿下

主賓の御祝宴

皇太后陛下を御謝職あらせられた、皇太后陛下は日発電」高級部同妃殿殿下には十四日午後二時宵

皇太后宮が御開催

前年度豫算を 踏襲の方針で編成

大連市の五年度豫算 

開東廳群今 (十三日附)

は本天特電十三日配 率天商工会 「本天特電十三日配」率天商工会 では十三日午後三時から役員 が合せをなす處あつたが開く處に まれば難意を渡らしてるた底で会 が高す付職會頭その他の動法でか 会 を離すに至った結果をの付金 をである。

| (上下で ) | (大阪 中国 日 ) | (大阪  ばならぬと思ふ。それはともあ

数総職者ありて非常では十一日和を開催した、當日は総所の米滑を見重の父兄はが総治の水滑を開催した、當日は総所の水滑を開催した、當日は総所の水滑を開催した、當日は総所の水滑をのが、

路人小學校に

兒童の氷滑大會

四名であるが緊縮政策が崇つて宣行する、因に本年の卒業生は五十

賭博常習者を

於て第六回卒業器書優與式を暴客商業校は來る廿四日同校講堂

十八名の改選

行すると

・住宅補充には 人岩地方係長語る

日地方事務所を説し各様長から 単に進ないが何にしても野海のに関し種を聴取する場あり年 ではない 本からるが関係を引を訪れて社長事務の のものに選ひなかららが いまって はない 本からるが いまって はない 本かららが いまって はない 本かららが はそんなものは居ない きょうしょく はんなものは居ない きょうしょく はんなものは はそんなものは居ない きょうしょく はんなものは はそんなものは居ない きょうしょく は アス 成所の話 本からして もの は とんなものは とんな とんなものは とんなものは とんなものは とんなものは とんなものは とんなものは とんなものは とんなものは とんなものは

二倍の増加

金融組合申込み

は地に変れて触惑に耐手してゐる、因 上 曠覧し 子號でまた一日子前できる 全難組合も地病 寛端総つて開東縣 に械撃しゃうと電氣込んでゐる 全難組合も地病 寛端総つて開東縣 に械撃しゃうと電氣込んでゐる 來る二十日までに

濱江雜組

日野党館には長春の各種役守

が至十時に

では呼本で総構だりと一 でつてみせる▲大分廳の でなる▲大分廳の

接客業者檢診

本選之助外五名を引り施へ本艦に 大十番地郷湯階上風郷が大郎方に 於て勝博開帳中を朝日町交配配出 於て勝博開帳中を朝日町交配配出 がき、込み現場に踏み込み背 田本でのである。

川麓、鎌道治線を膨寒行軍に向っ長春駐屯守備縣は十一日午後長春

守備隊の行軍

特産品が

○・古代建築 を如何に保 を聞かない。尤も私利弘敬の他に は國家も國民も眼中にない支那の は國家も國民も眼中にない支那の は国家も國民も眼中にない支那の たことには支援の朝野に一番も興 位の所かも知れね、けれども楽ひ に乗り付けて取費金でも修行たい に乗り付けて取費金でも修行たい 家本元の支那自身が一日 これ保存はされるであらり

無順驛の大多忙 人编案 五千二百六十七户、五 高四千〇六十六名本商業 一千 二百六十四戶、六千四百六十七 名人丁業 一千三百〇九戶、四 千二百八十三名本交通業 五百 八戶、一千九百三十一名本交通 者 四百八十八百三十一名本交通 者 四百八十八百三十一名本交通 者 四百八十八百三十一名本交通 大戶、二千七百四十三名本案事使用人 九戶、三十名本無數 五十七月 三百卅九名、計九千五百四十三 戶、七萬三千三百五十一名 ある。間是を職業別に示せば次

支那建築の話

事たるに選びない、然し大きな事態である変形取形が、西太后の機器を破するのは新支那般説の前の茶配

いへない、質は我がにだってこ

ものに非ざるに

大・金の南日午後一時から三時中火・金の南日午後一時から三時中火・金の南日午後一時から三時中

で 一時中から地方単務所會検室に於 一時中から地方単務所會検室に於 ▲見坊遼陽地方所奏・十三日駿山

下級華人の病者を 實費以下で診療 遼 満鐵醫院で開始した

宣川昌信養老院へ

畏くも御下賜金



の現状を表現して反帝國主会光景を現はし帝國主義ト 列には外人に扮製

商工會議所にては十二日午後三時から議員館を開催し 一、殖田拓務省積蓋局長に對し在 哈邦人間工業者に對する信局の 提助方を要譲するの件 一、昭和五年度豫算案 北滿事情說明

附屬地人口激增

七萬三千三百餘名

本中侧人 五千四百六十一户、男四萬七千二百九十一名、 計五萬五千五百四百三十四名、 計五萬五千五百二十五名 一戶十一人

東新郷社の薫畫を三唱して大盛況
・東新郷社の薫畫を三唱して大盛況
・ 東新郷社の薫畫を三唱して大盛況

周年記念演習

**鞍中卒業式** 

▲千秋製織所長・十二日&行にて 事務打合せの鑑起連 三日商工関係り 三日商工関係り 一般山金地組合では十二日午後一路 はり電製館を受けらて映画量のなりでは、10 電製館を受けるでは、10 電製館を受けるでは、10 電製館を受けるでは、10 電製館を受ける。 10 電影の 10 では、10 では、1

と言ふ▲中には商賣製心で 相常社會的に信用ある人々が

行列が 本部跡は難り立ちができるのだか 5別に金融を同じ流れのコースを が選件れとする必要もなから 小孩の奇禍 瓦房店

右腕に銃丸を

國主義宣傳 機利寺居住荒木栗は十二日森織の ので直ちに瓦房店喚院に帰つぎ込 ので直ちに瓦房店喚院に帰つぎ込 ので直ちに瓦房店喚院に帰っぎ込 で食傷せしめた

指頭火を發す

元宵節の賑ひ

爆竹や支那芝居の餘興

市中商人。一齊休業

満鮮かるた大會 紀元節の日盛大に開催 意無調《四枚を通して窓に敗れ

が、て電外組工夫七等のみ地配を が、て電外組工夫七等のみ地配を 一組 一等中村(安東)二等が原 (同)三等震勝(京城)四等土家( 東、新足山)五等秋山(京城) 新 一等主田夫人(紫東)二等和田 (安東)三等山口(龍岩浦)四等矢 野、編延山)五等河合(安東) 一等連川(編延山)三等液森(京城) 一等連川(編近山)三等液森(京城) 一等連川(編近山)三等液森(京城) 四等海洋(京城)五等補之口 (新義州)六等人保(安東)七等原 (新義州)六等人保(安東)七等原 (新義州)六等人保(安東)七等原 (新義州)六等人保(安東)七等原 

大 日本人 本男 111 数 111 で 11 で 111 で 11

金融評議員會

生気法数山の窓舎主催の第三人族の監察を登録に対して、日より二十日まで五日間子後六時に対する。日より二十日まで五日間子後六時に対する。

生氣法講習會

を というとして限することに決定した。 今後は戦闘五年以際自を破めた。 今後は戦闘五年以上の男生徒には武道が他の見地よ

寒稽古納

安中高女の 安中及び高 日 安中高女の 安中及び高 日 大野熊可人数は昨年通り俗が九十 名とされてあるが、本年は男子に 於ては驚寒を被忠撃多く女子に於 於ては歌寒を被忠撃多く女子に於 かっては不默無の関係からか何れも昨 氷 用在忠順者は各四十名位で或は双 さ 方とも定饋に楽しないかも知れな 會話 満洲の合格者は同君を以て嚆矢と名ありその小三百九十名の採用で

安東高女感が大歌歌歌は十四回安東高等女歌が大歌歌歌は十四回安東高等女歌が大歌歌歌は十四回安東高等女歌が大歌歌歌は十四回安東高等女歌が大歌歌歌は十四回安東高等女歌が大歌歌歌が大声で開

ある

夥しい入質數

来る降へ馬車輸送を始めた結果で

ヒ元帥嚇怒し

國粹黨員を訴ふ

た」と戦艦したまではよかったが、 たの評論の 外にヒンデータの施職教世主たるヒ元誠はドイテの施職教世主たるヒ元誠はドイテの施職教世主たるヒ元誠はドイテートを関の対象を続けてドイテートを表現がある。

図年な金属製十四人業、 行家ジョン・ウェント君。

**人民投票に参加せぬと** 

ロシアに悪して未だにその現象に 1000円を関わります。 1000円を 1000円を

手も足も出なかつたのであるが。

されば、迷かに民間研究家のらぬ。これも関東臓にその人

るに非ずの健々九ヶ月のロシアのた者。必ずしもロシャを知ら 在で大枚千六百頁の「ソウエー

間摩徒の手を借りてもよいのだ

ものである。関東

ロロシャの民族學

3

島野三

0

その戦風を打破すべきであれて日東を歌徒の手を借りてもよいのだか

で、 
いっことを書けといふ。 
独立のことを書けといふ。 
独立のことを書けといふ。 
独立のことを書けといふ。 
独つたこと 
である。 
ソウエート社會主義共和國聯邦と云へば元のロシャのこと

小さく原関し、我们の専門に若行 機のあるロシャの民族學の方面の 機のあるロシャの民族學の方面の が必然であるとに止めやうと思

種族想起の種子

0

内雅見なら不識

賃金請求

たらしめる第二の方法は思ひ切つたらしめる第二の方法は思ひ切つたらしめる第二の方法は思ひ切つである。例へば同じ漢解にしてもである。例へば同じ漢解にしてもにも並べてある。旅順方面の漢代にも並べてある。旅順方面の漢代

ために……」
ために……」
なう言へば、先数から類的いて
変には、何處かイギリス靴が交ざ
つてるたの非常に墜者なフランス
いずには、何處かイギリス靴が交ざ
つてるたの非常に墜者なフランス
ながら変したければ、
ななであるければ、
ななであるければ、
ななであるければ、
ななであるければ、
ななであるければ、
ななであるければ、
ななであるければ、
ななであるければ、
ななであるが、 であたが、その底には何處が若べ の色は老人らしく稼働性を帯び を帯び を帯び であたが、その底には何慮が若べ

めてるた。 何が起つたのか女にはよく 原られて、不用意に此方へ向 いった。然し、向ふの方へ

まつて何事か向ふの方を凝し

めてるた時、彼女は何を襲

でった。そして老桃山の大の管理がない。ふと見ると彼はしげに低い際でされるたが、どうしたものか相になって下を向いて下るのか相になった。とうしたものか相になった。とうしたものか相になった。

その言葉つきといひ、態度といその言葉つきといひ、態度とい

一要し、上間百七十種の民族はことでは、上間百七十種の民族的関係はは、上間百七十種の民族的関係はは、上間百七十種の民族的関係はといい。 を強率した、同地信民は馬崎長が 智慎を破ったのは不正行はだとし 智慎を破ったのは不正行はだとし で騒主際に難し歐勝方を申出たと が、売く権入されて来るらしい。 大乗山公安分局長周殿至は今回野 が、売い公安分局長周殿至は今回野 の巡警十二名を発真し邑内の各商 の巡警十二名を発真し邑内の各商 が、売い公安分局長周殿至は今回野 が來る、支那映鑑も亦其間に介在 味から輸入上版を禁止されてるた 電支船等の際は赤仏宣傳取締の意 の米園が職然トーキーと改めたの してファンを喜ばしてゐるが太元

ロシャを知らず、ロシャに居なから位の考へで、謎対したんだらうが、世の中は中々さう観覧にはない、ロシャにゐた者必ずしも

さつたのは有名なドイツの軍事兼 して過去九ケ月間秘密観に塑造を と政所の住物を帯びて特別の仕事 と政所の住物を帯びて特別の仕事 と政が限めた所がほのかに見える。女の思ふのには、これはきつったのがほのかに見え

に難して殊のほか御器証別く在られ承はつて居るが、殿下には陶磁 が大の地に行啓遊ばされるやに漏 が、殿下には陶磁

すら微さぬ我郷のやうな 会を設すれば三軍を膨かすと云ふ が、一般を設すれば三軍を膨かすと云ふ が、一度命 がである。何か書かずばなるま 大に満日の職者よ、ロシャは北関

イツ酸酸脂糖三素附で各三百二十 ら百三十里、優秀なヒスパノ・ス ら百三十里、優秀なヒスパノ・ス まだ充分に分つてゐないので困却 て私の用件――そ の客類側の被患者に関係してゐるる事は出來ませんが、とに何、あ て此方を振り返つた。 『どうかしましたか』 『いゝえ、別に……』 後女は慄える脳を押し鶴めなが ら辛うじて、それだけの事をいつ たが、 何だか気分が悪くなつてかりましてあたし、これで失趣いたします

女の離を観き込んだ。女は戦つて老桃士は静かにさら言ひ切つて

Re者へになって被居るので あなたは、子麒は何の罪も

百ガロンまで模式することが出来 る、闘センテュリー飛行機変活館 ラバマ大型に於てガソリン硬 が開発を振言したことがあり、そ の講座を振言したことがあり、そ の講座を振言したことがあり、そ 二呎年で普通燃料薄號最七百ガロ五馬力を有つ、機翼の延長は七十 ンであるが、乗戦を被じて一千四 の事でございますか」 の事でございますか」 です。総は親友を教はねばならだ「さうです。破職子群は私の親友の事でございますか」

世界一の水陸兩用機

とは……」といったやうな題口を を続へた。この様まりが何うなる か目下ドイクに食では一般興味の

「海の魔」號近へ飛翔

米國で秘密裡に建造

のが来すげ無難呆準

見強つてるたが、やがてよと気に起って行く。信間は驚くい

さら言ふと、折から通りからつた食馬車を呼び止めて常周でそれた食馬車を呼び止めて常周でそれに飛び乗つた。「いいえ、いいえ……」それだけの雪薬を鍵して彫事はたって行く。低齢は暫く異然に走って行く。低齢は暫く異然

近志醫院

安 富富了

器 皮



久造畵

装 弄 ZALKON 普通亞鉛鐵板ニ比シ三倍 永久的建築二推獎ス

久枢

度 11

インを服くだの でナへのやう

しいですから一般留めて下されので近づいて行き、庭でも

さうなのか。明答せよ」と

数数法の批約なるために、ま

なんと愚論を吐く男だことと。

時代の推移さ共に

服装も改善せよ

子見地域館

東作 お藤岡州ナレ 日露洋行 常館圏州ナレ 日露洋行 日露洋行 日露洋行 日露洋行

牛乳

大連牛乳

電話四五三七番

あま 清遠近を開はず御配塗数

生活に不便な婦人の衣裳

土肥修作氏談

客あり「君が厭郷教育を傷感に とへたのは、人間の教育を傷感に

B

したもので、無論わるい言ひ方でしたもので、無論わるい言ひ方で 別によつて遭滅に思ふっしかし、 労づ其處は默談するとして、あの 先づ其處は默談するとして、あの 大が美、 不熟心、努力の足らざ

兄童數が多過る

「優等生劣等生問題補遺」

大週商業學校園山良之助

學級に收容する

べき寫眞の監的効果

れは昨年の秋ロンドンの水彩鑑を観音成別場に於て開催されロンドンの水彩鑑を観音成別場に於て開催されロンドン

クチデ クワヘテ

トコロマテ ヒッパッテ キマシタ。ブルモ・ハシッティッテ カモシカ ヲ ジドウシヤ

マタタクウチニ

タホレマシタ。

しなはお

が遠入つてるますが、外のものが遠入つてるますが、外のものはもう空ではありません。皆さん何が違入つてるるとお思ひで 馬は剛備に革養を積んで行きま た。一つだけはほ

んとうの油

用意させました。 歌長は脳を跳りたかり代やら水を馬のために 男にかり代やら水を馬のために下する様に命じ下

の盗賊 てゐる家の主人だとわかりまし

ころもわかりませんし、どうか お輩ひですから私を助けると思ってな信を職ひ度い。 マリババは、まさか姿骸の概長 で、親切に動選をして鰡馬を もう暗くなつてじまつて液ると

に知らず職らずの間に變化してゐるものもあるのです、 即覧この職会でき、 物好きや冗談で始まったことでなく、 人類生存の上に免れることの出來ない必然の勝に我々が生活改善の呼びと舉げ過 造しなくてはならなくなり、又歌によつて過去の機式を根本的に改によつて過去の機式を根本的に改いたってすから、物

ますっかくて在來我が関に行はれ で父祖徳本と言ふ歴史的歌義を本った服装の如きは長い年月を本った服装の如きは長い年月を 標式の 改善すべき するものであり

生活

6 ポタンを失は山様に又ポタン 3ハンカテは何時も忘れぬ様にしませう 9見さんや姉さんの古 ち安くて丈夫なものを選びませ 4ぜいたくな物はきぬ様にしませう 紀さんや肺さんの古着でもかられるものは喜んで秘のはき方にはよく迅速しませら

門治御群みの方は

在理事情

ならぬ。是れる便宜上饗覧にたとそ供の出來のわるくなったことを

である。

は學級内の子供の数である。今の出来ない事件が可なり多い。それ 師でもみんなの子供に公でに城一路めこんだ数部、まるで書の子を 計めこんだ数部、まるで書の子を 然るに壁級教育に於いては、教

ともせめて今の二島圏数を三筒里 ともせめて今の二島圏数を三筒里 ともせめて今の二島圏数を三筒里 ことは出来まいか。現今里校教育 この最大最上の純陰は實にこの監 がある。 この最大最上の純陰は實にこの監 だが、今更に教育の必要とか、園さぬので」といへばそれまでの話

類ういふ理想的の摩睺は下ったい 要ぶを休めて冷稼に若へられたい 者は生存し、不適者は耐汰される。 一番人は同時に現代の必要と好倫と によつて此臓に新らしい生活様式 相何に懸ふべき脚を認めねばならぬ る外はありません、残に最近 を動っ烈しい態に変はれて自滅する外はありません。残に根質の なに根質の理由と意義とを見出する る外はありません。残に最近 でもやがて は過去の人

らして足を運ぶのに不自由であっなったりしまりのない認がひらひ 手を動かすにも飛躍に

動く腕時計が出來た。少動がすと中にある擬子が動いたまずがかゝるや自動的にまずがかゝるや 新刊教育兒童皆紹介 れなら喜ばれさらだ 歌く腕時間が出来た。 をソマイを塞く手数な

**名刺** 大山頭(日本種) 大山通の事機需電話六一六一番

第次・あんま、マッサージ 第大人 病大選二業町六〇 ・農水治原所 電話七八五〇 電話四六九二番

17 大学 前會 電人七三三番 17 大学 大学 大学 大学 18 一個人七三三番 18 大学 18 日本 18 日 ※養住味經濟 大連市着後町一八一番組 製造売 タイゲン洋行 後第二九二番組 大連市着後町一八一番組 を第二十九二番組 では二十九二番組 空が記り、 関かの日本接回血栓へ 関かの日本接回血栓へ で振野及現像増付引延し を振野及現像増付引延し 頭痛ニノーシン

緊縮節約に關する

兒童の心得回

港店

大連朝日小學校作製

三滴會電七九九三番

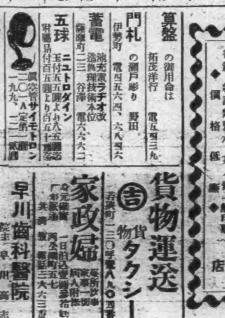
野中醫院





オは何でも







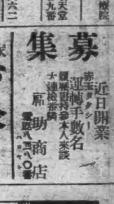




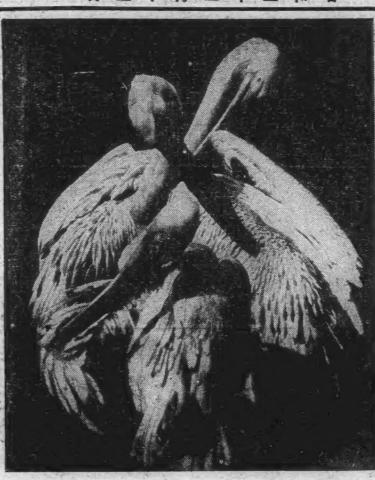












無いのは不思議なことだと思ふっ

常四年以下で耀大をきめることは ・ することは絶野に反野である ・ することは絶野に反野である

すなの状態だと承知されたい。 上の数では、電座の壁が押すな押 を表現されたい。 

て脳次をきめるがよいと思ふ。 等 重な試験を執行し遊離な探監をし 重な試験を執行し遊離な探監をし では時々膨 られるである

地域や試験地域に向つて平気にな を すりのやらに 歌校へらんとお金を すり力のやらに 歌校へらんとお金 を整定が監治や数具や其他いろり、 を数はは斯うした方面にも可なり、 を数はは斯うした方面にも可なり、 であるが、奈何せんそこには常に經濟問題が、影の形に というなくにつきまとう。日本で C紀元節の日しるす) を寄附する人があると

たり、若くは少しの風にもなな現代に何時までその命験とな在来の帰襲が選にしてなりませらか、更によって急速に対の事情が機械力のによって急速に対の事情が機械力のでありませらか、更にしてしたって急速に対しられる。 明白なる事實であらうと思いまるか否がは職者を待たな 時までも製用して居られるものでに乗じて是等時代後れの服装が何に乗じて是等時代後れの服装が何 をより階しく脅かしつ」

能率問題が人類の活動 カフェーサッキ・ 電六八六二 山縣通一五八 白虎親三六〇十

**社員** 科聘問定給支給 邦文 タイピスト短期養成

牛乳 パタークリーム

電話三三人五・二六七八

西品 外職業債券公債復 大連末内社 大連市済路町 大連市済路町 大連市済路町

女中さん人用

たじまや 電六六〇一番 たじまや 電六六〇一番 多種廣開

質衣

フヨウ前 品观姻本位買受 

三五覧六六六三大連案内社電石五五七番

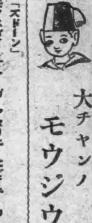
市品 雰で直洋行へ 文光 堂 水 堂 クサ

ミヅヲ

畵 作

を博 お灸 郷ハリ沢専門機能 特別町立下目二百一番 現途町方下目二百一番 元三二〇九番

シカハ ガ アタリニ ヒビイテ 大チャ モウジ ウ ガ IJ (30) 3













# Casulie Ellivoli





**眞理**ミいふものは抽象的な

い、所謂親心であります。そ ものであります。何時までを ものであります。何時までを ただいよりはは近代がいるものは子供されるここが、所謂親心であります。何時までは ただいよここがは近代がいるものは子供されるここがは何時まではたられた場合には、それでは、 た時に、如何にはたらいて居るのであります。 ます。 真質がないまるのであります。を た時に、如何にはないて居るのであります。 ます。 真質がは、それには、それでは、またいて居るのであります。 真質が如何にはそれに親かいた。 なるここがは、ますこ、がは、それに親からして居るのであります。 真質が如何にはからいて居るのでありいて居るからして居るからして居るから、美質さいよものであり、また。 を表へ、さらして居られるかごいふここを考へ、さらして居られるかごいふここを考へ、さらして時に我なは初めてごを念じた時に我なは初めてごを念じた時に我なは初めてごを念じた時に我なは初めてごを念じた時に我なは初めてごを念じた時に我なは初めてごを念じた時に我なは初めてごを念いたのであります。大無量審經はそれを説いたのであります。そこでそれが真の教であるこ言はれるのであります。 を残いものであるこいふここを知るのであります。さうして知るのであります。さうして知るのであります。さうしたが、ここを残るのであります。さらしているここを考へ、さうしてそれにつき す。さういふ器でありますから如来さいふものを競さしてそれに向って自分を照すこそれに向って自分を照すこ

文婚 化质谱 眞理の人格化

向いてあるから 川

に見るこ、自分こいふも し見るこ、自分こいふ策を し見るこ、自分こいふ策を

のは真

真でないこいふここが

# 常に艮品を廉價に生產提供 化粧品本店は

クラブ

東洋第一のクラブ化粧品は十數年以來率先產業の合理化 東洋第一のクラブ化粧品は十數年以來率先產業の合理化 東洋第一のクラブ化粧品は十數年以來率先產業の合理化 合理化を圖り金解禁後の産業革新時代に善處し以て國家の 取る大切な美的修養 社會の福祉を増進する事に努むる なる粉飾ではなく、質に保健網はなる粉飾ではなく、質に保健網ではなく、質に保健網ではなく、質に保健網ではなる粉飾ではなく、質に保健網ではなる粉飾ではなく、質に保健網ではなる粉飾ではなく、質に保健網ではなる粉飾ではなく、質に保健網ではなる粉飾ではなく、質に保健網ではなる粉飾ではなく、質に保健網ではなる。 美を襲撃するのでありますか を要と相俟つて初めて純真の い容姿と相俟つて初めて純真の が容姿と相俟つて初めて純真の でありますか 覚悟であります。 本される。 はいます。お顔にはクラブを出します。 お顔にはクラブロ紅をおけられる。 本顔にはクラブロ紅をおける。 本語にはクラブロ紅をおける。 本語になり、 世界刷毛をはします。 お仕上げにクラブロ紅をおける。 本語になり、 世界刷毛をはします。 お仕上げにクラブロ紅をおける。 東京がける。 大阪にクラブ原語をはずる。 またの 大阪にクラブ原語をはずる。 またの 大阪につり アクロ紅をおける はずる とい アクラブになります。 しい アクラブになります。

厚化粧の仕方

化

粧

クラブ石鹸 クラブ

白粉 クラブビシン

ティ石絵又はクラブ石絵一

の早化粧法

ればアレを止め日マケを防いで皮膚にはく健康美を増し自然の味しい化粧美を健へるのであります。尚その上へクラであります。尚その上へクラブタルカンを軽くお刷されば一番高尚な美しさを

清新な

早化粧の仕方

新時代の御気 帰人に適はしい をおっけになりクラブを入りした物水及はクラブを強いてからお顔さら様のには今一度重ねてお塗りになってからお顔さな様を牡丹になってからお顔さな様を牡丹になってがらお顔さな様を牡丹にクラブ刷さいたりますこでであるお化粧が出来よります。 てふくよかな生き生きこした でにくい點があつても之 をよく償ひ得るのでありまして使つて皮膚の美は美容中の をよく償ひ得るのでありまして使つて皮膚の美は美容中の 最高要素こしての地位を占む あものであるこ云ふ事が出来 ります。之に反し健康であつかによい姿態美の特まであっても乙を損ねる事が多大であった。

取ります。次にクラブ順に なく目の局風から順に過ぎた。 すではなからクラブを表するとした。 すで自動がよく落着きます。 すではなからクラブ層に過ぎた。 すではなからクラブ層に過ぎた。 なくラブを表する。 すではなからクラブ層をします。 ではなからクラブ層をきます。 ではなからなります。 ではなからなります。 ではなからのであります。 薄化粧の仕方 をお使いになり次にクラブ洗 粉でお洗ひになりましてから 皮膚を保護するためにクラブ たなりましてから

高尙な美ご氣品を増す

は無論二様の恋義が含まれては無論二様の恋義が含まれて其のでありまして其の一つは美容を助する事であります。此の二つする事でありまして皮膚の像まく發揮する事であります。此の二つは更に相関るる事の出来ないは更に相関する事であります。此の二つは異に於て其の美容を保持する事はを全ずり健康を保持する事はなる事のでありまして皮膚の像生を全ずり健康を保持する事はなる事のでありまして皮膚の像生 受酵の美的衛生ご云ふ事を無 ります。でありますから美容 に動する總工の要求は決して に動する總工の要求は決して ります。其の結果こして皮膚 はアレを生じ機ちでありまし はアレを生じ機ちでありまし はアレを生じ機ちでありまし なるは途に病気をあるまし たならば途に病気をあき起し たならば途に病気をあき起し たならば途に病気をあき起し の刺戯を受けつつあるので

ず」病的の皮膚の所有者はい でないのであります。從つ でないのであります。從つ でないのであります。從つ クリームの選び方 大切な皮膚の

=

をした場合に実の皮膚の形 で皮膚の弾力光湿を維持し してりた。 を作用を有して困ること 生衆脂肪分の乏しい人で皮 等でありまして次回には更に 等でありまして次回には更に 等でありまして次回には更に でより、 が粗糙となるのを防ま巧 立場かり簡單な説明を加へて でありまして次回には更に 一、流流の影響でで居ること 湯源性を帯びて居ること 場に外気の刺戦に使され場 に性めて緩弱なる皮膚をよ く保護する能力を持つて居 水仕事や其の他の元れ仕事の開流れるのを未然に防護して皮膚の原が力光温を維持し

t て映画消毒の効力を有する

的美身クリームであります。

記して見まする
記して見まする
の方が美力を簡単に左に列 秀を以て他の定評あ た Ŧ, 生理的機能を助け之れを健心を のごしい皮膚をして其の味のごしい皮膚をして其の味のごしい皮膚をして其の味のごしい皮膚をして其の味のごしい皮膚をして其の ムの効果

では、大学の角質乃至表皮の快援。 の一般を助ける作用を有する。 康に導き美化する作用を持

に答案を與ふる効果が最も大 他多数の専門大家の販売なる し更に皮膚に適當な温度を興いる。 でありますからヒピ、アカギ 像防する効果最も大であるこ へてアレを防ぎ種々の障害を 有効なエネルギーに代へ皮膚 日々の洗面、入浴の後等にも 分により紫外光線を吸収して のであります。又、特殊の成 かにし自然のツキを良くする 皮膚を美しくスペスペミ情ら

クラブ美身クリ 的衛生的効

クラフ美きクリーム本店工場・見 玉 技 0

師

なるこ云ふ事が最も肝要な事 の美身クリームを選擇して用 を美身クリームを選擇して用 であり 果の確實な理論 的を達するこれになると

ミリクライク

方品身 法質ク

美を保ち之を登々敬揮助長す で私共は皮膚自然の 全に具備する最優良品でありまた。 ちょうしょう かんきしての條件を完める。 年苦心研究の結果完成した唯 ますから四季を通じて何時に 本店工場の内外人技師が多りラブ美身クリームはクラ

# クラブ厄飯

な美的修養であります。 クラア化粧品を用ひての化 クラア化粧品を用ひての化 を動き、健康美、化粧美の三つ を動き、健康美、化粧美の三つ

中化粧の仕方

御婦人方の間に愛用されて居事がなった。これのでクラブビシンの

水き手でなし早の水をしています。

を機様するのであります。

をよくばい脂塩をこの早化粧はた とい生活をなさるお方には最 とい生活をなさるお方には最 で、最初股階綿にクラ では次を含ませ、風ごお顔ご をよくばひ脂塩をこります。 では分ラブ化粧がをつけがし 次にクラブ化粧がをつけがし 次にクラブ化粧がをつけがし

の早化粧法

能かクラブ粉はない。 も はかりのでは、 ります。 尚タラブ粉はから、 ます。 一般である他性が出来されば生々であれば生々であれば生々である。 というでは、 というでは、 なれば生々である。 というでは、 といるでは、 といるでは

アレ日ヤケ止めとしての

に反つで其の美を損ふ場合がに反つで其の美を損る場合が るこ云ふ事が美容上の必要な

手入れを施す事が必要であり響にしたならば更に第二段の響にしたならば更に第三段の 係件であります。 アレ、日ヤケ、雪ヤケに對する クラブサク あります。

一本品をクラブ洗粉カライ石 本品をクラブ洗粉カライ石

ても御使用に適するのであり

東京十四日

叫巡幸順路

父宮さま御進級

二千五百圓を投じたものである。まずつゝあるが、同機は一葉に約であるが、同機は一葉に約である。

厄介な記念煙草

頭腹場に計三基の投光機を設置す

米月の陸軍 定期 異動に際して

用三回の

東京十四日發電』御大兵記念監 のて之れを市場より形上げて全部 のて之れを市場より形上げて全部 が建つて朝護局の頭痛の種とな のであるが、監べ其の不評判に離れ が、監が其の不評判に離れ のであるが、監が、

山室救世軍少將

大連農事が第一

目作農移住者

**山戸を募集** 

農村

產聲

満洲各地を巡回傳道

來る二十六日に來連

# 一宵ぞ壽ぐ純な學生達 いろこりん

第一囘滿日放送のタ

~な自慢の出しもの

を生達が、そと、実しく、勇ましき脱載と、 が気なる、愛らしき、実しく、勇ましき脱載と、 な子後七時から放送される第二回「満日放送の夕」よ。無 が気なる、愛らしき、実しく、勇ましき脱載と、 出達が、喜びに高鳴るのども裂けよ、腕のかぎりと歌ひ で、君がデザオのセットの前に、一家職員の思

大連幼稚園 兒八名

(杉山ちゑ子)赤鬼(中川信廣)赤 子) 犬(小坂肇)猿(横田五郎)雉 子) 犬(小坂肇)猿(横田五郎)雉

四年十ケ月ぶりで

アンを喜ばせると思ひます。れてゐる點から云つても必ずれてゐる點から云つても必ずれてゐる點から云つても必ず

大連音樂學校

連港外帯の豫定

巡捕に停車を命ぜられたが、発

十五日午前八時大

散々油を続られ、科料三個に成せ

子器に呼出され猪股司法主位 がじ、伊藤は緊急捕の外套を がじ、伊藤は緊急捕の外套を 関に負傷させたので、十四日 では負傷させたので、十四日

生高女校

日小

日田唐郡公津村字船形を繋ぶぶと助け捜査の結果。十四日夜父の千葉 探知し五年版りに逮捕されたので 手口の同一のものと見込みをつ

傷を負はせ山林に逃げ込んでゐた もので、警観職では前肥内要殺し

内線の要小野寺環でごと紋殺、自 ける第二の鬼熊事件として世を国 成田署に鑑押された。右は東京市がせた犯人が十四日午前五時ごろ 根本房青(『私)といひ大正十四年十 脚戸町千 大 百九十九 間地築物架 成田署に逮捕された、右は東京市 一月十二日午前十一時ごろ自宅で 父親の家に歸り就寢中 千葉縣下を騒がせた

青年駅は等十一名を情観で刺し五宝に放火して迷走したのを手始め、そのたびに盛つけた消防手に燃車千葉縣成田町に飾り放火十に燃車千葉縣成田町に飾り放火十

貯炭所苦力の 同盟能業騒ぎ

苦力頭の不心得から 二時間で圓満解決

おより九時まで約二時間同盟能薬を だった、原因は同院被場の命役苦り小苦力眼潘大喜が百七十餘名の 力は末減組で供給し、更に潘州漢、賦下に一齊同盟能薬を命じたもの といふ苦力眼が下離してゐるのでであると鑑ざ出し、十四日に至 あるが、潘は離<equation-block>の数である書め り小苦力眼潘大喜が百七十餘名の である、事件發生と同時に滿鑑及 が置つた苦力五十名は層州漢が麗 を條件に圓滿際決局九時から作 巻 変に養手したが、苦力を破跡した。 厳首された 

で長くつやを思 大連女子 認可を申請

で、最近衛獅き思はしからず滿像 から宋米祖に騒が注意を愛してるから宋米祖に騒が注意を愛してるが、民末光祖になず論の潘州の歌で、に末光祖にしからず滿像 からない にまればでは下論の潘州の歌で、に末光祖にしからず滿像 東洋協会の設立にかくる大連商業を製で今回いよくその名も「大連女子商業駅校」と終打って本て連大手商業駅校」と終打って本で四月から改御開校の運びとなり

佛蘭西料理 

樂しい遊び場所です。永滯在の御客様にも

保保 健浴場



# 青泥窪時代に比べ

見られてゐる

人連芝罘航路に

猛烈な競爭

教性軍あて電報が入ったが、同氏に配きをなしてある教世軍日本司 合官・山室軍平少勝は来る十二日 に配きをなしてある教世軍日本司 に配きをなしてある教世軍日本司

熊町間と乗客六名重傷を負ふた館行列車の客車三幅脱線、うち一

不屆運轉手

三圓の科料に

**薄別線上生田、下生田** 

運賃協定を破つて

路の競争はいよく就数化するの等は反對の意を表しついるり目記

地頭に投光機 大連

乘客六名重傷

において方向指示をなさず通行せ一年後歌時サ分ごろ市内栗町三叉路・甲後歌時サ分ごろ市内栗町三叉路・田内湊路町三九機サクラタタシー

及溶水河に沿ふ鬼観、薩菜、榴花と助り高市街との中間の鎌道線路・と助り高市街との中間の鎌道線路・

出したので

あらゆる文化設備を整へた 二十五歳のモダーン都市

住民を下し継系のメルニー市を改明治三十八年二月十一日紀式節の 子皆の脇が深い 十六萬の今日見るグレー外人四萬八千二百戸餘、

大正十三年八月點整衛、沙河口一大連市の人口膨脹率は最近年々一一ヶ年に於ては日支人三萬の機構をみ今後も至々大なる率を以て膨大連のを入一大連のでは日支人三萬の機構を入ったの関東原に於いても解求のグレート大連の都市口風を進め、数に於いても解求のグレート大連の都市口風を進め、数に於いても解求のグレート大連の都市口風を進め、数に於いても解求のグレート大連の都市口風を進め、数

時はさて指いて無治時代のメルニ住時情泥器と稱した一窓施村の営 市、我治下常初、監部通り、設計通り、設計通り、設計 請中である、移住者初に 相助をなすべく、目下拓 てゐる

を を で の大連のあらゆる文化的施設、立 の大連のあらゆる文化的施設、立 の大連のあらゆる文化的施設、立 日本全國の一八百萬羽四千八百萬羽

双鏡眼置去り

関和国年六月末田 作歌師歌門 数三百四十三萬八千六百二十二月にして前年に比し三萬一千百七十八月 (九厘) 滅職羽数は四千八百二十 五萬七千六百二十羽、假裕四千四百三十一萬六千三百五十八周、右百三十一萬六千三百五十八周、右百三十一萬六千三百五十八周、右 地域は機 十三日午後一時供ごろが河中では有双眼鏡一個を存むして金融で、 質量院 で 大阪 大阪 大阪 中 込んだが、 全人が金 主人に聞いて来ると双眼鏡を置いたまゝ行方不明となつた。沙河口 たまゝ行方不明となった。沙河口 たまゝ行方不明となった。沙河口 で は右双眼鏡を置いたまゝ行方不明となった。沙河口 で は右双眼鏡を置い 作便風の男 十四日午後 カツさらひ 二時報ごろ 市内大正通り一番地沙河口市場外

**代理店 增展率** 六 譲 市

太郎

五年目に捕はる の鬼熊

本を合して約四千五百回。これに要する資金は種々な農業概然の資 と見られてゐる

手見ねよび脳規定の勝子を避つて、 一般空急に申込まれたいと、 因に 常望者には同社に申込え集、 移住

8

名産

開始すると 愈よあすから

食料。

这大山盃

能業通告

電

東京凰菓子謹製

場名味噌(製金) そな納

总は

び、星光

陥井名舊

の黒濱

界各國酒類

**暦**口座東京一門一三番創業後十年 日本は今月、 ・代金一ヶ月十五銭半年八十銭一ヶ年一囲五十銭(限前金) ・代金一ヶ月十五銭半年八十銭一ヶ年一囲五十銭(限前金) 五十圓のひろひ物

耳遠き人の聞いる器械

吉田

イジ頭痛にノーシー 代理店 喷温市大野 旭瓜间生

鮎ノ春日漬 カッチ鹽辛 1 迁利食料品部11 カ鹽辛 利 给時雨煮 アミ佃煮 ハゼ佃煮

大連市山東通ニーニ

捌

元

●北米行 武豐丸 三月七日紙育行り なん 丸ラ六条油行り なん 丸ラ六条油行 かなん カラ六条油行 かなん カラ 発油行 かん 水ラ 船 山 帆 四八二番會 得集體永凱安純有 OK 法界偏頭 | 阿男子 文和臺利利中利利利 亞 放射號聲號號 命

スエ

阳商吉友擇藤 二町修道板大

丸丸丸丸丸丸丸丸丸

口朝鲜郵船

通山大町城県 屋贝ワラ 九ー六三・八四七五電

ドイヤーのチューブ入を

れてドライブする時は恰 も空中を行くの感がします

彈力が強く見て體裁が良くし かもつけて丈夫なチューブ

公司懋、洋

十三日發表の内容

に入つた、全國百二十二區の邀奉れ茲に朝野各篇はまさに第三期殿は十三日午後十二時を以て総切らは十三日午後十二時を以て総切ら

大阪四區の三區に及んでゐる

もめげず路倉を極めた つたが聴染ー萬五千等次

スペレン特等十三日程】東支線 道の電信、電話山脈に関する電支 ・管理局長との間に討論されることになったが、支那側は國境外浦 とになったが、支那側は國境外浦 とになったが、支那側は國境外浦 を主張し吹入金の分配に記 を主張し吹入金の分配に記

検問をせんとする意概であると

会に依る中學校■等以上の同校は をの後東北大熈理機部入懸査権、 低波婉者資格、及び各分科の無試 低波婉者資格、及び各分科の無試 で受敵等の各資格を得獲いて 野和三年よりは旅順工科大學の入

參謀總長後任

金谷大將奏請か

立候が原田出、長門勢三氏は神奈川立候が原出出、長門勢三氏は神奈川に立候が原出、長門勢三氏は神原されて三日京都府第二国より神原され

能を要求するが。ロシヤ側は電視を要求するが。ロシヤ側は電視を要求するが。ロシャ側は電視が放入とするに対し支那側は電視があるとしてロシャ

の機器には不同意を表明してゐる

見られてゐる

立候補ご解退

區中無投票區は京都三區及長野一

縮

明書を配布し、終つて

如し

造されるもの十五萬六中華府條約の代換規定

百四

昨夜十二時締切迄の

こ」に其

は支那の関税金建及び國定税率の施行等すべての関税自主権を認め支那雌は日本側の希望する互惠條約の設察解決のため先づ陽税問題より具體的の正式公渉に入ることとなった、確なる筋より聞くところによれば日本側において 【上海特電十三日登】軍光代理公使は過級來外交部長王正廷氏及び財政部長宋子文氏との間に数度の非公式抗衝を遂げた結果、日支賦 と共に制税交渉は案外速やかに成立すべく課題されてゐる政府四國の事情により日本との關既反傳的を急いでをる事實あり依つて總理事情了決策互惠税率適用品目其他に関する正式交渉に入る政府四國の事情により日本との關既反傳的を急いでをる事實あり依つて總理事情了決策互惠税率適用品目其他に関する正式交渉に入る政府四國の事態がの一部とする外に別に先づ一つの開稅協定を総轄することに双方の意見一致したと、なほ目下支那雌においては南京 信め整理など原則的範囲と目

定を承認したる外矢田宋子文嗣氏の協定において約束した

## 國防の不安を感ずる軍縮は反對 は 記者團に

語る

愈よ第一

候補が定員二倍以上の選擧

至國を通じて廿六

田田田

五、軽水小二萬四十一欄 十一欄 十一欄 一二萬四五

二十五萬八千一以下の巡洋艦 の選巡洋

全國で二ケ所

配所の代りとして其 「東京十四日發電」長野縣第一區 と統木(政)小坂(民)松本(民) 三氏の無競等區となる、全國を通 三氏の無競等區となる、全國を通 三氏の無競等區となる、全國を通 一直である で、全國を通 ・ ことになり、津原武(民元)村上 ことになり、津原武(民元)村上 ことになり、津原武(民元)村上 ことになり、津原武(民元)村上 で、全國を通 ・ ことになり、津原武(民元)村上 で、全國を通 ・ ことになり、津原武(民元)村上

東鐵通信機關の

工専の昇格申請

大學豫科同等以上に

細目交渉を開始

愈よ來る十六日から

帝に依る中學校 | 等以上の同校は 十一年創立當時の戢なる寒門學校 十一年創立當時の戢なる寒門學校 十一年創立當時の戢なる寒門學校

ないで支那機は新洲里及び電話ので支那機とロシヤ関内への脱解中 設け車機とロシヤ関内への脱解中 設け車機とロシヤ関内への脱解中

、中庸なるかな、比喩の政い、要る物はどしく、質か

滿鐵指定請負人

前年より五六名減員せん

工務委員會にて詮議

京都第三區

當選確定

存立に極めて重大の意 感義を有す で、我園の

事國一致の副的なら、資本主に 其資本を減らせとまで云はぬが するがある。 る墨國一致で、何も外から 

きでない

走

馬

奉天派も 反蔣氣勢

歌劇せられてある一方、興時氏の 歌劇せられてある一方、興時氏の が見え石友三氏軍は伴くも自己族 が見え石友三氏軍は早くも自己族 を願つて河南に出でんとする衆歌 歌し終ってるる



## (日曜土) である。米國リードは健来通り飽くまで固 十二萬四千四百七十九順である。徐作と留保の下に於て總順數七代と要求する海軍勢力は或る 約の代換規定

頭巨三 関臣三の(佛)ユヂルク(米)ンソムテス(英)ドルナドクマりよ右てつ向物

合

地方無産

和氏費

社中國政民 支 養 成 立 同 成 武 成 武 成 成 成

火蓋を切るは愈る兩三日中か

また大動亂

滿鐵地方係長

る近畿谷府縣の候補壁銭のため西【京都十四日穀電】政歌感々離な 濱

首相獅子吼 昨夜京都で應援演説 入洛物雄い難選復に九時公會堂に下した護口首相は十三日午後入時

「薫躍を

元帥宮さま 御奉答のはめ実山に御伺候の 始ご前例の無い 十三日の軍事を

等の香味は、 一大照英・ 一大照本 一大明本 一

東海 時 条州附近 蒋介石軍

各軍の配備及び作戦 放送か繁報から 各地の温度 十一時 昨日最近十一時 昨日最近

天氣豫報

討蔣に決定

を河南西北部、湖北々部に進め主

南北兩軍の配置狀態

▲高尾秀一氏(福鳥華工專務) 否

らず、野全歌何朝の當歌郡を刑存 を見ても山家青ち、いや八百四十 を見ても山家青ち、いや八百四十 を見ても山家青ち、いや八百四十

つのみの

総論は政治解決といふ統法で有耶解維ならび立たず。いよく軍

像へられる。例のチャンパラの の分ならと思ふところに。太原方の分ならと思ふところに。太原方

事に書り司法官舎談で決 で収職べ中であったが今 が大事件は大阪地方裁判 で収職で中であったが今

殿間の槍玉

場所大通ヤマトホデー

職係の方より父兄の方に多職係の方より父兄の方に多

子機のお有りになる方の御意見

なほ規定及び申込方

第二の本田氏

なつたので主客駆逐と言った形なつたので主客駆逐と言った形で

本年から即校に

明出での御影

響とけの旅大道路で練識手はすでに此の大倉が

日本館が経過では野山飛行することが研究の間を一気に飛行することが研究の関す一気に飛行することが研究の関する。

選事選筆以上して起に収容された二の本田及び他の一人は十四日朝

來る四月十三日に擧行こ決定す

夫にあはせて

係官を手古摺

ソ

早くも練習始まる

運動界

(二)

『東京十四日 登電』 法政大學が続って来たが、東大・早稲田、 でで、東大・早稲田、 でで、東大・早稲田、 で、東大・早稲田、 で、東大・ した日本學生航空職盟を組織すべ 大変學げるはずになってゐる實現 大変學げるはずになってゐる實現 大変學げるはずになってゐる實現 を行ふと共に操業例の實地概智を を行ふと共に操業例の實地概智を を行ぶと共に操業例の實地概智を を行ぶと共に操業例の實地概智を を行ぶと共に機能が進めら

砂崩壊し女子見窓二十餘名は

無残の即が 女生五名

土砂くずれて

自動車、幼兒を轢傷し

無免許運轉手、衝突告發さる

治学タク

| 大学の | 大学をして校庭の | 土山阪の作業中、十年の | 大学生 石は下敷地、十

となり即死五名を出しなほ

会部を新設すること」なり、

見童の電車線路横斷 監察(この実験人道から飛出した シー自鯨車運販手学永禄(こも)―― が電風下を進行中、市内電立町軸 が電風下を進行中、市内電立町軸 ので全治二週間の拠過傷を負せた 絶えぬ交通

をとれて保官を手古摺らしてるたと、 疾島武で三しは十二日午後四時三十ため鯉が食へないから繋祭で観を 朝戦全羅南道珍島職青郡蔵五山里をはして異れと大の宇に襲て駄を 朝戦全羅南道珍島職青郡蔵五山里・ 大連民政署が對策を練る 一尻尾を出さ 十二日午後十一時、大タタ本村益 満つしの機能する自動車が中央公 が、会は無建設で大連盤に告 でたが、会は無建設で大連盤に告

開帳中を一網打盡

なかり 金ピカの偽警部補 只飲みや待合を臨 檢してまはる

恐いおちさん連も捜査に汗だし の歌官が は元寒艦勘記者で山村駅――假名 一般形でなか つてある。孤人と目されてあるの 一般形と云 地域と目されてあるの いてあるらしく

---といひ、一時内地に関ってる したといって各方面に終拶してる したといって各方面に終拶してる

江海北入港 まる三日天 能となった三上汽船所有江海丸は 十四日午前四時恰平丸に曳行され

満鐵小蒸汽船の

無電裝置を改裝

六十個を整興したが。 懐中無一文地料理店供能型方に登壊し廿一個地料理店供能型方に登壊し廿一個 韃靼人の無銭遊異 **把柴层法要** 市內天神町

なら

元

ハカタログ出るこ

町婦ドロン 原鑑長縮市 ・ 1 日午後五時場に行くと家出し ・ 1 日午後五時場に行くと家出し ・ 1 日午後五時場に行くと家出し ・ 1 日午後五時場に行くと家出し 提出

安全剃刀

リカン

用具こ切

同核翡堂内に開催するが同校卒業に日本の場合のでは、 四番樂派監督を来る十六日午後一大連練明高等女際校にては第十四 神明高女音樂會

中等順校の校師、指定階の協議会計工作に関する指示協議の爲め二十 十三日午後二時五十分ごろ市内家庭では、一番大一、建築林料治宮瑞江方にては元家町の休みで建築舗銭人、では元家町の休みで建築舗銭人、で建筑林料治宮瑞江方に、大大名が変と棚する時間の支那人十六名が変と欄する時間を沙河口署王鵬香歌出所最高。 枝の協議會 関東既で 0 若狹屋質店 ます 特に傾相談致し 市内にて 人質又は 貸出勉强 保管確實 弊店の特色 金融機關 便なる

中ジョコない。

ジェナイエ

郷人形大賣出し

逋

安い店村田東京学

THE SOLVE

Designation of the second

(手切品商) 店商 村西 管五三九四管 他带二〇一通母

は先月より埠頭緊留中のピクト

緊船専門の窃盗

ベルト

カンブドーリ

6131. 6132.

フ

ダナレン

ち大連署へ無量解験の告訴をした でその後しばく。請求するも支持 大タクの 電話番號

山縣通 [7841 出張所 [8935 屋ケ浦 [9121 出張所 [029

內科 各國高級品を集め 9 店

大連市春日町四六 電療専門學院大連分院 接替大連一五五八番

中国教徒、指決、光線、デアテルミー 蒸熱 电無、電波、光線、デアテルミー 蒸熱 地域、指淡、光線、デアテルミー 蒸熱 蒸熟

中村富雄高店 東京堂所属八二三八 名 實共二致セ 鳩居堂 丰墨 16

眞空管の最新式に

学校ですが智賞よりも特に健康ないます、内地で知つてるある女 居たのが既々世間に配められわに重きをおいた教育法をとつて て頂きたいと思ひますね、特に 何も数へないと

たどと比べてよほどちがふやう といふことになつてゐるが。見 といふことになつてゐるが。見

いのは気にかけなくとも良いとある響者の話では焼酸ガスの多

が一番上にあつて管操は一番下

教育座談會

(A')

兒童の豪育問題

(-)

さく、その壁板を選んで入れる ますね。日本郷小郎校の会 ますね。日本郷小郎校の会 長から聞いた話によると本 長から聞いた話によると本

子供に動しては特に までは行きますまい と言った現狀ではな

り月などに戸外に出す機にして

生田 沿線のが推議でも気候の變

うには背通知郷を持たせよと云されたが尤もなことだと思ひ

要科とを学べにしたいと言つて です、長尾融歌の話にも瞭賞と

あげ醴康と名も改めたい、ものに書かれてゐますが、之を上に

小野校でもさらした傾向

解集を感じてみますが、精育の 常望を述べませう、私は今の でに難して智育の方配は充分有 では私は眺の立場として

せることにしましたが、本年は を一年近ばして今年から入事さ

分山東海湾合に川瀬中、興播協働のローブに製込まれ頭部その他を物味して砂ごしたが、十四日午前数時間十分入港後同船長高概より水上製流膨出た

満洲醫大敗る

故安住法院長

中の満洲優大アイスホッケーチー中の満洲優大アイスホッケーチー ・ は本日常地スケーチンが総合と ・ は本日常地スケーチンが総合と ・ は本日常地スケーチンが総合と ・ は本日常地スケーチンが総合と

地方決党では午後一時から院長室院長の一周年に相當するので大連院長の一周年に相當するので大連院長の一周年に相當するので大連 大国、大田人数は水上製調査によると戦 大百二十三名、上陸数男三千二百 三十四名、女一千七百二十四名で 大百二十三名、上陸数男三千二百 三十四名、女一千七百二十四名で 大四二十二百三十六名 昭和四年中における大連港の欧米

周年追悼會

井町大連観光

2000年

連鎖店でお買物遊ばせば 吊盤座クーポン進

权十銭の割

二番地廣澤宏方途申込まれたいと

の音樂等年の音楽學

紹介

帝キネに復歸

龜太郎

盡

(25)

第十回滿日勝繼春戰(騎

十七 主 玄 嵩 玄 犬 右 犬 尤二回目),初段市川埼三郎氏本氏一回

十三日より

十日日

剣と

厳人らしい柳笠が、ユラくく権れ 野山へかユつた猪之吉、フト傾 をつぶってるるうち、ついウト 右近は陽のまぶしさに、壁く眼

「はアてな、油臓がならぬぞ」 「はアてな、油臓がならぬぞ」 もしや雪の仇ではあるまいか。

うちをされてゐた……當の謝手、 といふ、一月前の話よ」 といふ、一月前の話よ」 **北席でパッタリ出逢はうとは……** 

総の樹からおちたのと

三蔵は一町家の方を見やつたが、砂ざとくも右近のねそべつである。こ数は一町家の方を見やつたが 「猪之吉、客にがあるのか、お武 り耐にならうとしたのだ。 怪我をしてゐるらしい



さか比略でも話せねえが…」

が顕微するとの事▲帝 館の南信 上るらしいと観測されて居る▲凝 上るらしいと観測されて居る▲凝



封切公開



るつもりであらう。

原文郎主演「総の人形師」の大作 原文郎主演「総の人形師」の大作 を強裁した志良古鬼監督は今度新 を強裁した志良古鬼監督は今度新 を強裁した。同監督の が郷帝キネに復歸した。同監督の 中記念映鑑として日下脚色中属 周年記念映鑑として目下脚色中原場の「江戸城橋攻め」と確定同監督は直ちにこれが準備にとり

トロの「消防艦」を運動中との事 上場」が急に入るやうになったの 上場」が急に入るやうになったの 大連消防器長の発験というと目下東氏に依頼してメンヤウと目下東氏に依頼してメ

店冶玄三與れら切 本能寺異變 日光の順用に役の 

66

十二日より四日間限 原作上鳥量 監督山下秀一 村村 井 長 梅 明石森原地頭にて大活調 明石森原地頭にて大活調 生野初子・岩柳みどり・都さく ら助領本屋 村岡養雄原作 君ちやんよちらば 天才子役 金澤ミッ子主演 松本泰輔・藤間林太郎共演 交政俠勇優 登 兒 海野飯 演主役二門衞太右川市



子蝶里飯



の親にや勘當うけて……』」 舞臺を思はす玄冶店の場面 し長二郎のセリフ

版聲 玄 東阪

-----嫗

安高郎

坪汕林

演助子品昌千·夫正堀

らが、群この甲斐の國に帯壁の部にあてるがよい、御存知でもあら がの道を下つてくる嵌入があらう とは、二人とも氣づかない。 とは、二人とも氣づかない。 を始めて植えられた態本先生が、その後お而様の御窓かがのれて太陽、国呂とやら云ふ新しいが治をはじめられたときいてるいが治をはじめられたときいてるいが治をはじめられたときいてるいが治をはじめられたときいてるいがになる。殊に勝處は何よりもちゃさうな。殊に勝處は何よりもない。まの援めをひろつて來れておいまの援めをひろつて來れていまの援めをひろつて來れていまの援めをひろつて來れていまの援めをひろつて來れていまの後の ないので、眼が開いて居れぬの一気配ふてくれるな、あまり勝光 雅之吉の電楽に、右近はヘッとふまには何よりの歌だ」 この一軒家をめざして、九十九 し、さう気が弱くてはいけ 峽谷の家 CD

見せなかつた三版が、ニッと笑つ この頃どこをはつつきがいてるた てとび下 えに、ぶきみなことはよしてく 強ん双手をひろげて、 座の敷物代りにすすめて訊く。 猪之吉は前の腹角へ飛背の輪を 見間違ふてめでもあるう つた。 猪之吉、俺だ、俺だ」 日活こ提携か南米映畵會社が

られてゐると言ふが先続アルゼン り社味器の歐洲上映に力を注ぎ始 自社味器の歐洲上映に力を注ぎ始 タョカワヲルヌリチ

ののののの

●●●●七七六六八四〇六八二ル

00000 四十五五五

00000 三五六七五

00000

第一回試演會を前に 小劇場畸面座 ヨンを置き起すであ

く新らしき主義の下に更生の同び

いやだ。俺甲府の城下

松松竹龍田撮影所企養部では今後更に寛原の横底を計る傷めに城戸所に寛原の横底を計る傷めに城戸所

廖

圆六十三四

学 大学不二 監督 丘虹二 原作 八琴不二 監督 丘虹二 禁山純之輔主演 禁山純之輔主演 開作演(整理の質

林長二郎の發擎映畵 國産ト

-を加で四本立て十五日

A C **业** 

岳 驛より乘合自動車 の便あります

娛樂の設備あり 満洲唯一の温泉場

二十錢

フラワー 二月號發表 リリー 二月十· 七日より四日間 るなると

一報次等贈呈

A使下注射 B(錠 B(錠 劑) C(靜脈注射部等音論)

アリマリンA 皮下注射 [二回 0.6-1.0cc

世界的發見新

代理店 阿部有馬毗

現象の發現に關す 現象の登現に開発を開発を表現の登現に関連を表現を表現を表現を表現を表現する。 CリンをB の治療を試み

何片、「モルヒネン」 を治療するに常りで、 を治療するに常りで、 を治療するに常りで、

ア・リマリンC 野農油料 カルシューム 葡萄糖

メリカの

遙々南洋へ進出

**濠洲物米國物と競争出來る** 

将來擴張の餘地あり

關東州林檎が

大学の対しいのではないから一般 すること」なつた。 をしてもいつまで譲くものか皆 であるので政府 をしてもいつまで譲くものか皆 であるので政府 をしてもいつまで譲くものか皆 であるので政府 をしてもいつまで譲くものか皆 であるので政府 をしてもいつまで譲くものか皆 であるので政府 をしてもいつまで譲くものか皆 であるので政府 をしてものではないから無喩入 とざる既あるので政府 をしてものではないから一般 すること」なつた。 をしてものではないから一般 すること」なつた。 になったものではないから一般 すること」なつた。 になったものではないから一般 すること」なった。 をしてものではないから一般 すること」なった。 をしてものではないから一般 すること」なった。 になったものではないから一般 すること」なった。 をしてものではないから一般 すること」なった。 ではないから一般 すること」なった。 ではないから一般 すること」なった。

現様に銀の料

影響に鑑み

自國船主義も

夢に等し

タツタ十九萬四千噸 支那汽船の纏噸數は

## 現銀輸入を禁止 民政府が

總税務司に命令

でも一切製止する事を交渉すべしと命令した のでは、同時に国民政府は外域の個人を一切製止すべしと命令し、同時に国民政府は外域の個人を一切製止すべしと命令し、同時に国民政府は外域を1980年の1980年の 1980年の1980年 上海標金急落す 買方の投げ續出に

は考へものではなからうかに銀の强材料と考へ先き走るの 統一稅問題 對策協議 在華紡績業の

るが近く商況観察のため南洋に経地ありと見込まれてゐる。因に藤地ありと見込まれてゐる。因に藤

運賃値上說

大豆の

結局風説か

東支は聲明せず

本上画数 一月一九、三七月二〇、四二六、三月二 月二〇、四二六、三月二 六〇二、四月六六、二月二 六四、七月三二、六月二六 二、十月三一、六三八、 二、十月三一、六三八、 二、十月三一、六三八、 二、十月三一、六三八、

福民地にまで液く に放送され速く に放送され速く

一月中の一月中の一月中の一月中の

本語二千四十六國で之 の一十二百七十七萬八 の一十二國に比量すれば三十 四十六國の滅牧を示し 四十六國の滅牧を示し

△無船數の部 一月二三、六九 二月八、〇一二、三月一八、 五八、四月一工、二二〇、五 一、七月一四、八三七、六月一五、九 一、七月一四、八三七、八月 一、七月一四、七四 十月一九、〇七三、十一月二 四九二、十二月三〇、二〇二

苦力移動

では、 であるか、然らば現在支那が所有するが、然らば現在支那が所有するが、然らば現在支那が所有するが、然らば現在支那が所有するが、然らば現在支那が所有するが、然らば現在支那が所有する。 にて百七些、總職数合試・九萬三 であるか。 た自動力と態を襲動し、 の電船船の電勢力はどんなもので大型船艇の所有輸託では窓口海外あるか。 たて百七些、總職数合試・九萬三 であるか。 たであるが、然らば現在支那が所有すめ、 の電船船の電影力はどんなもので大型船艇の所有輸託では窓口海外あるか。 大型船艇の所有輸託では窓口海外あるが、然らば現在支那が所有すめ、 であるか。 大型船艇の所有輸託では窓口海外あるが、 大型船艇の所有輸託では窓口海外あるが、 大型船艇の所有輸託では窓口海外あるが、 大型船艇の所有輸託では窓口海外あるが、 大型船艇の所有輸託では窓口海外あるが、 大型船板の所有輸託では窓口海外あるが、 大型船板の所有輸託では窓口海外あるが、 大型船板の所有輸託では窓口海外 ない。有し を大型相がである。 であるとい。有様である。 であるとい。有様である。 であるとい。有様である。 であるとい。。有様である。 であるとい。。。 であるとい。。。 であるとい。。。 であると、。。 であると、。。 であるとい。。 であるとい。。 であると、。 であると、。 であるとい。。 であると、。 であると、。 であると、。 であると、。 であると、。 であると、。 であると、。 であるとい。。 であると、。 であると、 である。 である。 である。 であると、 である。 できな。 である。 でする。 です

株式出來高(十四日)

婦人の

病は婦

オ 井 清

機関東藤海粉局郡香土大連他出入船 機関東藤海粉局郡香土大連他出入船 数は上崎敷の部は四十九萬五千二 百八十名にしてこれを昭和三年度 に地較すると三萬二千八十二名の に地較すると三萬二千八十二名の に地較すると三萬二千八十二名の に地較すると三萬二千八十二名の に地較すると三萬二千八十二名の に地ですると三萬二千八十二名の にかして、 一百六十八名にして前半より一萬八 地別により移動数を表示する 会出港地 上海一、〇五〇、 二二二、五四〇、芝罘一、 三五九、龍口八四、三五十 津四九、三三六、安東一 津四九、三三六、安東一 八六、四九八、芝罘六二、 八六、四九八、芝罘六二、 大六、四九八、芝罘六二、 五四三三、東五、、安四 其他一、一九五

舊正月で 輸送閑散

第五六十銭安と反落して結局九 関請みの元の本阿彌に返つて了

大連南山麓柳町三二c

永原小兒科醫院

五品雜觀

ら恢復か

(本語分成に運動されてあた成時列車は ・中止の已むなき状態で大連震の を部分的に運動されてあた臨時列車は ・中止の已むなき状態で大連震の を計画が思はしくなく消費の を計画が思はしくなく消費の を開かんだので十五日頃からは再 で大連震の を見るだろうと を関からは再 

尤

印度政府の

綿布關稅引上說

一率に四分乃至九分

月末ごろ議會に提案

五品反落

の二大船舶舎就であるが、此の中 九分引上げ窓を月末職舎に提出さ 測してゐる の一大船舶舎就であるが、此の中 九分引上げ窓を月末職舎に提出さ 測してゐる。カルカフタ當架 はつて就不開後を一率に四分乃至 着は四分見書の母親は免れぬと職 の一大船舶舎就總數は四十六の多きに塗す 【東京十四日愛電】日印協舎入電 るんであらうとの説が印度各地に船舎武總數は四十六の多きに塗す

ゐる

均質肉百么金二十四錢 肉。 印に限る

監部通高田



2000年

THE WAY 田

ノーシン・

雜用鉛管

瓦斯用鉛管三分、四分、六分 水道用鉛管 三分、四分、六分、吋 时、时二分、时半、二时、三时、四时



板五厘厚、七厘厚、壹分厚 田 松島 商店 縣通百四十九番地

ではアメリカで旺に棚辺されて居るが治る ◇内地では大阪、京神地方を中心に外園 が治る ◇内地では大阪、京神地方を中心に外園 ではアメリカで旺に棚辺されて居る。 愛 電話五七七六季

肺病一肋 進物品問屋。結約儀式 藤井卯商店進物部 膜には 0

服令呼

でストエデン系の

世界の なるのか

無出が同業者の協力に依つて出來 ・ 大様でものである。様本とか工業 ・ 大人が、メール・といっ ・ 大人が、メール・とか工業 ・ 大人が、メール・といっ ・ 大人が、メール・とか工業 ・ 大人が、メール・といっ ・ 大人が、・ 大人が、 ・ 大人が、

た 大生を求め がだし族は がなし族は で求める心だし

9

のは木書を見よ。

のは本書を見よ。

心と信ずるもの五篇を採録

は小説の如く

く、想は哲書の如く暗示に富

頁〇五五·本美装布判六四 幀 裝 伯 畵 郎 四 孝 地 恩

一四内の人話更・金六一足界資本

NAME OF PERSONS PROPERTIES OF PROPERTIES OF

めなき人生の悦樂を本書のう

の捷徑は旅だ。

せいこましい近代生活から我々を解放

花

米北〇

その爽快さは

ライオン協磨チューア人



として、元氣を恢復致します。

言へぬ心地よい感じに、気分がはればれ 脚磨をお使ひになれば、その何とも

店商林小 医眼式蛛 銅本 题话名 • 版次 • 原東

瀟洒如金銀白金細工。今

大連市信 皇院.

受験準備點號

杉山光陽堂 お面白いる物温が しし、アイ・カイーシンは 情報は 全日では かっとり し思いな しして オー・アイ・カイン のは でいしとすでな 性る して かんしゅう かんしゅう はんして

三根眼科市信濃町岩代町角 一路

であるから油飯はなら 地立の傾きもあるが之からでないを独立の傾きもあるが之からでないを始らめ が異されやう、政友対も があるが之

選擧違反が

急激に増加 最近三日間に三倍も

山本芳治 政友館の公職 常文部 一名、宮崎三名を加ふれば二百七郎一百五十四名に遊し銭絵は 千葉祭第一區鈴木隆、別島政文郎 千葉祭第一區鈴木隆、別島政文郎 千葉祭第一區鈴木隆、別島政文郎 一十三日發電 政友館の公職 常文部 乗加縣第三區出中貞文部 東加縣第三區出中貞文郎 大十九名となるべく此外総本一區 大十九名となるべく此外総本一區 大十九名となるべく此外総本一區 大十九名となるべく此外総本一區 大十九名となるべく此外総本一區 外一名が掘出したもので血出者は一た 大久保氏の親戚に當る和田縣平氏 た名が振出したもので血出者は一た 大久保氏の親戚に當るに活動を続け をし大久保氏は直ちに活動を続け 下名が振出しまなった辭逃邸は 発見 大久保氏の親戚に當る田田縣平氏 でまた人保氏の親戚に當る和田縣平氏 を見 大久保氏の親戚に當るので血出者は一た

政友會公認は

二百七十餘名

總數三百五名となる

一【長野十四日強電】長野縣第一區 大久保入朔となつてゐるが印鑑は ・ 立族補者大久保入朔氏は十三日夜 和田氏のものである事が判明した ※如辞述した事になつてゐるが常 ※如辞述した事になつてゐるが常 ※如辞述した事になってゐるが常 大久保氏は大いに憤慨し起愛長野 に贈り十四日午前九時爺木知事を 一一日北又 本人保氏は大いに憤慨し起愛長野 に贈り十四日午前九時爺木知事を に贈り十四日午前九時爺木知事を に贈り十四日午前九時爺木知事を に贈り十四日午前九時爺木知事を に贈り十四日午前九時爺木知事を に贈り十四日午前九時爺木知事を に贈り十四日午前九時爺木知事を に開り十四日午前九時爺木知事を にかいてあるがお印鑑は 本田氏のものである事が判明した。 第二日 本田氏のものである事が知識はない。 本田氏のものである事が知識はない。 本田氏のものである事が知識はない。 本田氏のものである事が知識はない。 本田氏のものである事が知識には、 本田氏のものである事が知識は、 本田氏のものである事が知識は、 本田氏のものである事が判明した。 本田氏のものである事が知識は、 本田氏のものである事が知識は、 本田氏のものである事が知識は、 本田氏のものであるをが日鑑は、 本田氏のものであるをが知識と 解退届は 遂に無効 直に運動機績 日米大荒で交通社総のため投票模目本の拠島飛島は全國に魁け十二三日安第を行った、裏日本海は数

神奈川縣第一區本田與太郎(民新) 立候補辭退

ことになる筈であると

米全權に提示せる

わが補助艦案内容

である、間五年度不成立豫第に計 である、間五年度不成立豫第に計 上した新規事製団ち觀察覧。教育 の簡賞を抗務省に提出して常長の手により縁成中の属十二 計五年度實行領領は西山、東京特殊十三日後、闘東 

で は ウロ ロッドン 会 は オース と で で と で で と で で と で で と で で と で で と で で と で で と で で と

米の對日案との比較

和歌山縣第一區水野友逸、平質周一三區山本芳治同三區上田季吉同三區上田季吉同三區上田季吉同三區上田季吉同三區上田季吉同三區上田季吉同三區山本芳治同三區山本芳治同三區山本芳治

目不の形勢は

黨に有利

運反が少いのは結構

濱口首相語る

一ケ月以内に 成立の見込

山本前鄉裁

在滯船井縣人會

日支關稅協定の交渉。

均勢を固執 イタリーの態度撃明

十三日発電』イタリー

歐洲各列强との

| A・大田 △米國保有量、八吋巡洋艦十八萬

海軍會議 帝國全權の に郷 對する

一、主力艦
カルに
変成す

以下のものは二十年に延長するこ

でつきては二十年とし事。 ででは二十年とし事。 では楊郷県恣戦の変数も残之を縁 は後郷県恣戦の変数も残之を縁 がなは楊郷県恣戦の変数も残之を縁 がなることを要す、戦略は過ぎ監

米小麥取引

日本の方法採用

方法に做ふべきであると提及した の小変収録は日本の米度買け管の の小変収録は日本の米度買け管の で会員レオン、メスタブ ができる。

正念五十年

書は、十三日午後七時外務省より左の通り破表された 書は、十三日午後七時外務省より左の通り愛表された るロンドン海軍會議に於ける帝國全権の應度に関する際明 の歴史に関する際明 の歴史に関する際明 本では、 一では、 一では

政民兩黨の幹部

々各地に出動

總選擧があ
三一週間
に迫りて

何れも必死の戰ひ

のは無外の宇宙、渡邉、

夏雄ならび立たず、 群と闘 支那の時局

社

說

的政的負機を極減す へ類の幸福を骨速し且 く所なるに依り同方面にか

然し之では床次君の而目は立った。 なつて來たが日本は今の處最初なつて來たが日本は今の處で主力経問題に就ての課令の傷で主力経問題に就てのまだ新聞で政府の副令内容の養君は斷層で政府の副令内容の養君は斷層で政府の副令内と大きない、犬の大きない、犬の大きない。大きない、犬の大きない。大きない、犬の大きない。大きない、犬の大きない。大きない、犬の大きない。大きない、大きない、大きない。 立候補

け十四日午前十時東京開發西下す

郭抹若氏

死刑に處さる 立命先で捕はい

礼

東鐵問題に限定露支炎渉の範圍を

南京政府張氏に訓令

安 焼氏は十一日 勝原三相のみである。 上に野する 開門助氏は十一日上野穀輪楽に向 を したより東北谷縣を晒り。 島田俊 焼氏は十一日

候補辭退屆僞造 民政候補數

長野第一區大久保候補憤る 成九名を験へてゐる
成九名を験へてゐる
成九名を験へてゐる 犬養總裁西

本人の留守中に届出

窓数氏は地方旋説のため下腸に向しである。 『東京十四日愛電』 政友館總裁犬 命した。

關東廳實行豫算

露の赤化宣傳員

支那側徹底的に取締

授旭日桐花大綬章 離一等功二級 鈴木 莊六

佐願免本官 住願東應避信副事務官(六等) 開東應避信副事務官(六等) 清 新令 (東京十四日発電) 関東機速負用事務官 等値 労

庵谷會頭留任

乗職期すると 乗職期すると 乗職期すると

ると

安達大使歸朝

吉林省大學

軍事訓練を實施

その地にはく「独花路に選らんとすまた。 ところ職月再び分明なり」とありたころ職月再び分明なり」とありで大喜び人城石総選と置ぶたけるで大喜び人城石総選と置ぶたればまいが」石本老「その職器」をある」とやると標識しまった。しかしさく出く問題がある」とやると標識しまった。

【東京十四日發電】正金銀行の増 るが兄玉頭収は全然之を否定して るが兄玉頭収は全然之を否定して の記念情報立五十年記念とじて三 の記念情報を決定する模様である

下に無器必無職長後低を実際した

罪を提出 二日に拓務省へ 二千百六十餘萬圓

『本天神聖十三日夜』率天商工会 部長の合同協議会を開きを終行では十三日午後三時から役員 打合せをなす場あったが聞く場に よれば離立を演らしてるた確守会 はれ今後の協議につき打合せをな なな今後の協議につき打合せをな

概算

互惠條約調印

佛伊全權會見

王家楨氏離京

地で黥印された。

多數滿洲に潜入

一路率大に闘烈する確定である。「東京十四日發電」來朝中の張學

大連埠頭閑散

注目を喚起す

大では露支掠野以後赤低電販の収締されてるためので、これには追の支那番で出した外をなけるが、ペパロフスタに抑制されてるたを東部主義が出た外をなける形式ので、これには追の支那番で出した外をなける形式ので、これには追の支那番で出した外をなけるが、ペパロフスタに抑制された外をなけるが、ペパロフスタに抑制された外をない。本で、これには追の支那番で出した外でもたので、これには追の支那番で出した外でもたので、これには追の支那番で出した外では一種人なる共産主義は想を注入されたので、これには追の支那番で出した外では、一種人なる共産主義は想を注入されたので、これには追の支那番で出した外では、一種人なる共産主義は想を注入されたので、これには追の支那番で出した外では、一種人なる共産主義は想を注入された。

「他ので、これには追の支那番で出した外で、「一人」にないた。「一人」にないたので、これには追の支那番で出した外では、一人」にないた。「一人」にないたので、これには追いて表現のを対した。「一人」にないたので、「一人」にないた。「一人」」にないた。「一人」にないた。「一人」」にないた。「一人」にないた。「一人」」にないた。「一人」」にないた。「一人」」にないた。「一人」」にないた。「一人」」にないた。「一人」」にないた。「一人」」にないた。「一人」」にないた。「一人」」にないた。「一人」」にないた。「一人」」にないた。「一人」」にないた。「一人」」にないた。「一人」」にないた。「一人」」にないた。「一人」」にないた。「一人」」にないた。「一人」」にないた。「一人」」にないため、「一人」」にないた。「一人」」にないたいたりにないため、「一人」」にないたいため、「一人」」にないため、「一人」」にないため、「一人」」にないため、「一人」」にないため、「一人」」にないため、「一人」」にないため、「一人」」にないため、「一人」」にないため、「一人」」にないため、「一人」」にないため、「一人」」にないため、「一人」」にないため、「一人」」にないため、「一人」」にないため、「一人」」にないため、「一人」」にない、「一人」」にな 五百萬圓現途

師多少の現況を行ふ模様である にて桑港に向け現況した。同行 たが輸入費金額選其他のはめ今後 たが輸入費金額選其他のはめ今後 にで桑港に向け現況した。同行 にのはめ今後 にで桑港に向け現況した。同行 ◆恐悪原隆氏(大連汽船大津支店 ● 十三日午後三時出帆の濟通 ● 十三日午後三時出帆の濟通 ・ 大地石閣様、新媛電気課長)十 ・ 大地石閣様、新媛電気課長)十 ・ 大連汽船大津支店 三日午後三時出帆の濟通騰氏(大連汽船犬津安店

「支那式」なるも

から言へば、こゝに

支那建築の話

路人小學校に

商務會參議

大藏理事動靜

前も頃らず女給に對し器

夏社より要求する野類 現在)を提出する事 学校英體(昭和五年一 学報告側中第十五號標

三倍の増加人園幼兒 を観察する豫定で二三日都在の由を観察な司を訪れて社長事務の段響をでしたが十五日は各學校 方事務所を訪問し各係長から常路の大阪消費理事は十三

んな事があったにしても率大は

ことになったが本年は希望者に 十八名の改選 の雨日露大 うとはせず釋明言明のみするな

校のためだ酒は飲まうと他と虫がよすぎる▲學生のた

▲學生のため

漸年祭を舉行すると

吉 軍と學校當局の取締を裂む

商業卒業式

日午後三時から参

を利用して夫々運動中で 一後三時から参議十八名の

兒童の氷滑大會

多數に上り其主なる競技の成績はであった。因に競技は二十一回の 車、吉田車、三等佐々木

関をし來年度は改めて

ることになり左の條件付で

したるものに非ざるには歴史負債の償還のた

ちう?世界建築史の通販的な網路 とうして今日では來る所まで來て とうである。それはともあれ 那人士には一瞬の優値さへないも のよ機でもある。数の時別官で の成場官等に依つて急酸な進步を が、其後整代の脈酸と で企て及ばないない。 が変とに依つて、到底両洋鉱製な を が、其後整代の脈酸と 支那建築の隔離は、最 情を関へてよく漢宮や唐宮の肚大 大成したのであるが。今日その抜

いに調査じて で、奈良の古塔が金回百圓かで質 物に出たり、天平や鍵館の初齢が 例十圓かで取引されたといふ嘘の 様な話が膨際に行はれてるた場。 もいへない、質は我系にだつてこる支那戦階が、西太后の機器を映するのは新支那戦器の前の本質をあるに速ひない、然し大きな事をのであるに速ひない、然し大きな事を映するといった。 似た時代はあったの

で、関係され記録され、別に関係ない。

紀元節當日小學校で

賭博常習者を

一等趙、柿本

大十番地震学院上風機情大郎方に 大十番地震学院上風機情大郎方に 大十番地震学院上風機情大郎方に がき、込み現場に踏み込み宵 所覚がき、込み現場に踏み込み宵

に優り付けて軍資金でも勝けたい に優り付けて軍資金でも勝けたい に優り付けて軍資金でも勝けたい を聞かない。尤も私利益然の他に と、如何に保存するかの最ある を知のない。尤も私利益然の他に 間には古越繁の保護保存ところ国家も観民も関中にない支那の

私は支那五千年の建築史を通じ

は古都に火を放つて灰はに郷す

右は同様の領導不足と加ふるに置い 一千四百二十七草四萬七千九十一 一千四百二十七草四萬七千九十一 一千四百二十七草四萬七千九十一

(祭養務主任)

十一日夜過

ートが必要な

大岩地方係長語る

他施設改良の避費に之間の政事授業料の

補充には

三等鈴木

金融組合申込み 叢

來る二十日までに

がこの種會合は頗る有益なので毎 職、三八職職、衛兵職、警察智・二日都元龍には長裔の各學校守 紀元節遙拜式

四名であるが緊縮政策が崇って意行する。因に本年の卒業生は五十

**州麓、東道治線を職態行軍に向っ** 莊蔵な遙拜式を行つた 守備隊の行軍

は 長春電影省保安係では例年額は既本月中に交通収織り及び接谷業のでは例年額は既 変は 中本で 結構だりと一寸いつ 一本になるのかネート

接客業者檢診

作つてみせる▲大分膜の砂路

4. 見坊遊陽地方所食 十三日鞍山

の項羽の暴撃を始め、歴代の武が 権は支那民族自身の手によつて 家本元の支那自身が一日も早くこうして外國の學者に依つて配置 ながらでも 保存の道 を講じな

宣川昌信養老院へ

等し業育して居るが、開設以来の、り社館事業製物費として金二百圓舎し六十歳以上の審過なき老人を牧り今回紀元の住節に営り宮内省よし六十歳以上の審過なき老人を牧り今回紀元の住節に営り宮内省よし六十歳以上の審過なき老人を牧り今回紀元の住節に営り宮内省よりは、一般の事業は世に眺めらる」に至りには、一般の事業は世に眺めらる」に至りには、一般の事業は世に眺めらる」に至りには、一般の事業は、一 李昌錫の社會事業認められ

山小野樹の五年度新入野生は百人學兄童體格檢査

※置曹援奥式を奉行するが、式次時三十分より講堂に於て第三回本。 鈴午前十時三十分職員生徒 

周年記念演習

夜北話關

相當社會的に信用ある人々的於てその罪は頗る大きい▲闘 博は社會を機能的ならしめる

と宮ふ▲中には商賣熟心で評判の「らどうか相常社会」に使用ある人々許りだ」れ種名が特別である人々許りだ。れ種名が特別である人々許りだ。れ種名が特別である。

れ程名が情ければ今少し自動した 歴の上に醜態を重ねのもるだ▲そ での上に醜態を重ねのもるだ▲そ

哈

假裝行列が **风帝國主義宣傳** 

れば

三時三十分より機能館に於て家族を 日より二十日まで五日間午後六時電に及て講演館を開催すると

金融評議員會

舜中卒業式

能含するのだ▲自分で肌を犯して たした人々が健か一夜の手懸みに ないの信用は失験し子供の前途を がした人々が健か一夜の手懸みに ないました。

北田東京 (101) 15-02 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 12-22 | 1

青島管內居住者

日、支、歐米人數調查

に達してるも

の受験者は常園を通じて四千五百 が殺 の受験者は全園を通じて四千五百 が殺 の受験者は全園を通じて四千五百 が殺

一般にしている

で報主席に跳し版酬方を申出たと 習慣を破つたのは不正行為だとし

一般間方を申出たと

強って影金小洋現銀八百五十四

は変那でなければ見られぬことで

と政府の伝教を帯びて特別の仕事と政保が、伝統といふ原書を決して表す、時々らの選ぶのには、これはきつる。女の思ふのには、これはきつる。女の思ふのには、これはきつる。女の思ふのには、これはきつい、伝統といふ原書を決して裏切り、

「どうかしましたか」

は陳える陰を押し続いた。別に……」

一髪し、上間百七十種の民族はこ

さいだものである。これが監督に 急いだものである。これが監督に をいだものである。これが監督に

「秋の用件——そ

をしてゐる人に選ひない

そして時速

型字な金属製十四人乗、航行力四行家ジョン・ウェント君、同機は

らな怪物も居れば、六年何ヶ月を管相」を書きまくる大概さんのや

の、研究は一切禁じられ、裁判所 の、研究は一切禁じられ、裁判所

の巡響十二名を引具し邑内の各■

総てロシャ語に限ると云ふ具合で 一枚技所、壁校、電験の使用語は

舗を臨寂し支那古来の習慣である

五日澄は階陣の川帳獣殿

されば、速かに民間研究家の勢はらぬ。これも闘東藤にその人を

るに非す。値々九ヶ月のロシア標のた者。必ずしもロシャを知らず、ロシャに居なかった者。必ずしもロシャを知らざ

が、売く職入されて来るらしい▲ が、売く職入上演を禁止されてゐた 味から輸入上演を禁止されてゐた

でハルピンの映画界もボトーキー

に改めたの

この博物館にはカタログの整つ

が、世の中は中へさう職覧には多ら位の考へで、註文したんだらうとがあるから何か知つとるぢゃら

つ支那特理のホーコーズと云つた でつと百七十種の民族がある。先

で、此ロシヤには我職會で居たこ

②種族想起の種子

してファンを喜ばしてゐるが本元が來る、支那映鑑も亦其間に介在

ものが全盛を極め時に強、これもの

ッウェート社会主義共和國職所 のことを書けといふ。因つたこと のことを書けといふ。因つたこと

「小さく忌酸し、我難の歌門に若汁 線のあるロシャの民族學の方面の 近波を述べることに止めやうと思

ロシャの民族學

0

島

0

話

昭和製鋼所に就て

私は『年十二月二十五日の午後 がその時料金を一圓五十銭請求されました、不常とは思ひましたが 知人の宅で守ふのも厭でしたから そのま、請求通り支拂ひましたが そのを「宅の際にも山手町からか シャ温泉前まで、今度は一圓請求 されました。前度宅の者(男)が私 されました。前度宅の者(男)が私 されました。前度宅の者(男)が私

一女性様の件といひ、兎角弱い女と悔つて不常の料金を貪るやうに思はれます常局でお取締り下さい

自民族の歴史、言語の復活に可以はつた風に、天々相當の自由概をを知る」ことが形心と、繁一番にを知る」ことが形心と、繁一番にを知る」ことが形心と、繁一番に 女は改めて老神士の難を見上げ分らない程度のものだつたけれど

を掘出すことに努めねばならぬとで掘る前に、博物館の人達は先

であたが、その底には何處が若々にあたが、その底には何處が若々のといってあた。皮膚の色は老人らしく稍熱色を帶びばる人のと、皮膚の色は老人のしく稍熱色を帯びばる。

その言葉つきといひ、態度とい

あらればならぬ。

したはまことに無理からぬ大策で

神がをしても見えないやらな高い 一端の中に並べて置くなども確に で、調整者を思する一例で、調整者を思い

と名類を贈みながら、女は鑑を上げて老練士の職を見た。「あの。では英國の方で……」
「さらです。近賓イギリスから此 なたところであるけれど、後の音楽には、何處かイギリス計が交ざのであるけれど、後の音楽には、何處かイギリス計が交ざのであるけれど、後の音楽には、何處かイギリス計が交ざのできない。

ある信候の横籠を、まじくと呼なかつた。然し、向ふの方へ類をなかった。然し、向ふの方へ類を のか、突然、一般女は何を殺し

賃金請求

らないに違ひありません」 伊藤幾久造書

ふわけでございませう」 「それはまだ私にもよく分りさん。然し、多分回情に監禁さい あるのか、それとも暫く身を問 のない。

女は疑はしげに低いいです。 そして老紳士の大の言葉がない。ふと見ると彼は本 きずがない。ふと見ると彼は本 まつて何事か向ふの方を磔と見

古ガロンまで機能することが出来 る、院センテュリー飛行機能活動

の講座を旅港したことがあり、ラバマ大學に於てガソリン發動機

です。私は親友を敷はねばならなってさらです。成種子群は私の親友

と。それに職ずるかのやらに、と、それに職ずるかのやらに、ない、「健康の前まで來ると一寸に、「ない」と、これに職がるかのやらに、ない、「ない」と、これに職がるかのできる。

こざいますね」 こざいますね」 こざいますね」

車を追ひかけて行く。 は限もくらむばかりの監察 をした一人の美人である。 をした一人の美人である。 がはそれを見送つて置いて

二呎年で普通燃料機能量七百ガロ五馬力を有つ、機関の延長は七十

ンであるが、乗員を減じて一千四

「その人物と新利るのは成業子院での人物と新利るのは成業子院であるたが、ふと顔をあげると関いてゐたが、ふと顔をあげると

見扱つてゐたが、やがてふとの と、この無違ひめいた女の行歌と と、この無違ひめいた女の行歌という。

ら百三十里、留秀なヒスペノ・ス イデ殊競脳機三葉附で各三百二十

ですかっその身路が分ると分らなしてあるところなんです。お分り

いとで、ある人物の生命にも関係

まだ充分に分つてゐないので困却が脱弱の被害者の身許といふのが

たわり、さら言ふと。折から通りかった代原軍を呼び止めて軍周てとに飛び乗つた。

それつ

の春巣街の鏡街者に関係してゐるる事は出來ませんが。とに餌。あ

何だか無分が悪くなつて多り





金九十 英本

佐志醫

容あり「君が職級教育を審照に

Ħ

兄童敷が多過る

「優等生劣等生問題補遺」

大連商業學校

園山良之助

て職大をきめるがよいと思ふ。 環な試験を執行し適確な採題をし ない。職常五六年以上では時々置 を関するがよいと思ふ。 ない。職常五六年以上では時々置 を関するがよいと思ふ。 を関するがよいと思ふ。 を関するがよいと思ふ。 を関する。 を関するがよいと思ふ。 を関するがないと思ふ。 を関するがないと思ふ。 を関するがないと思ふ。 を関するがないと思ふ。 を関するがないと思ふ。 を関するがないと思ふ。 を関するがないと思ふ。 を関するが、 をしなが、 をし

メリカのやらに懲校つらんとお金

ちるか否かは識者を待た

タイピスト短期養成

牛乳 パタークリーム

小林又七支出

中勢町入九電七七七二・九四入四 一手 ロバン 電話七六八五 日露洋行

牛乳 バタークリーム 電話四五三七番

あま 酒一升三十五銭 電九人五二

機能・お願司の御用は

門札の

町 電四五六四、六八四六の瀬戸彫り 野田。

電五四三九

んあつて、ア

が如くにつきまとう。日本で

に果して是等時代後れの服装が何をより激しく響かしつ」ある時代

能率問題が

(紀元階の日しるす)

る人があるとい」のだが

時代の推移さ共に

服裝も改善せよ

生活に不便な婦人の衣裳

土肥修作氏談

一學級に收容する

理数の生徒数が右の如くに減つ 理数の生徒数が右の如くに減つ の實践があがり、労等生は登らく はほど減るであらう。否、世の低

無いのは不思議なことだと思ふっ

になり勝ちな在衆の服製が汽車や な現代に何時までその命脈を保っ ものでありませらか、更に一方に よって急速に改められつる話蔵 によって急速に改められつる話蔵

地獄や試験地獄に向つて平気にな曹々の子供は皆中等生として入學

変響家が製造や製具や其他いろりちへるのであるが、奈何せんそりちへるのであるが、奈何せんそとには常に經濟問題が、影の形に

られるであらう。

能見が真の名の劣等生であってよほと減るであらう。否、世の

驚くべき寫眞の鑑的効果

れは昨年の秋ロンドソの水彩鑑り観音戦列場に於て開催されロンドンの水彩鑑り観音戦が戦列場に於て開催されロンドン

しなはお

はもう空ではありません。皆さ 馬は兩側に革養を積んで行きま 方に呼吸する穴がちゃんとあけりと締めてあるのですが、側のりと締めてあるのですが、側の かっその中には盗賊の部下が何が這入つてゐるとお思ひで



の盗賊 てゐる家の主人だとわかりまし

ころもわかりませんし、どうか お願ひですから私を助けると思 もう暗くなってしまつて浴るととたのみました。

兒童の心得回

大連朝日小學校作製

ので、親切に動泣をして鰡馬を

した。アリババはモルデ を全球をできる。 ますっかくて在来我が関に行はれます。かくて在来我が関に行ばれまった服装の如きは長い年月を継 に我々が生活改善の叫びで駆け過係から來てゐるのであつて、此處 生活様式の 改善すべき

造しなくてはならなくなり、叉既によつて過去の様式を根本的に改 配からも内配からもかなり激しいたが夢にも想像し得なかつた極外

り兄さんや姉さんの古帯でも着られるものは喜んで 4ぜいたく 3ハンカテは何時も忘れの様にしませ 郷下や洋服等が破れたらつくろつて用ひませら戦のはき方にはよく正常しませら ボタンを失は也様に及ボタンげよくかけませら安くて火夫なものを選びませる な物はきぬ様にしませう

価に数師の責めだと に数師の責めだと早合黙しては 是れる便宜上器窟にたと

はそう取れぬことはない。私の言葉が足らなかった、絵葉の方法を葉が足らなかった、絵葉の方法を葉が足らなかった、絵葉の方法を葉が足らない。優等生劣等生といる名をようこばぬ私だから、始めから態理が動もすれば脆慢してあから態理が動もすれば脆慢してあった思思之為。しかし劣等生しい

らが、さらなのか。明答せよ」と

師でもみんなの子供に公平に戦ったおおいたと手な数は、いかにと手な数 は懸緩内の子供の数である。今のは、とても何うとも やらに五十 然るに駆緩教育に於いては、

例によって遭滅に思ふ。しかし、たとへたのは、人間の数育を侮辱 、数数法の批判なるために、までは劣等生はすべて数師の手落では劣等生はすべて数師の手落 

なんと影脳を吐ぐ男だことを言

と 決し (教育會などの團體で) そうして其筋密局の反響を促すべきである。然るに米取り が、今更に教育の必要とか、國明はしたくない。能でも知つてるることだ。教育實務當路者は「學ることだ。教育實務當路者は「學ることだ。教育實務當路者は「學ることだ。教育實務當路者は「學 とも世めて今の二陸階級を三箇郡に存するのである「何分經数が常」とは出来まいかの現今勝校教育に存するのである「何分經数が常 斯ういふ理想的の 要談を休めて冷酷に考へられたい 等ぶを休めて冷酷に考へられたい

者は生存し、不適者は耐汰されるのが常連であるから過去の生活様のが常連であるから過去の生活様式に相常の理由と意義とを見出すの現出すべき事を認めればならぬが確して果れた風俗でもやがて時の想しい際に変はれて自識する外はありません、殊に最近でもやがてといいない。 世界の大勢は過去の人 進化の呼法

自かの生活様 すが、現代と云ふ棚しい生存数争 におつて適 すか、現代と云ふ棚しい生存数争 にもでの情い様に執着心もありま の行はれる世界の大勢を通じて見ますと決して使情の國粹保存や一時脱れの虚楽心や若くは在來りの時別の虚響のとは多へられません。 らして足を運ぶのに不自由であっなつたりしまりのない雲がひらひ 手を動かすにも飛ばに 緊縮節約に關する

▲月刊樂譜二月號) 教育 日號 本號から編輯を一 すつきりたい、音樂雑誌 た、教育音楽に関する四 新刊教育兒童醬 れなら喜ばれさらだ つたもの、怠け者でな 一般時間が出來た

紹介 

名刺、スグ川来ます 大山通(日本橋近) 吉 野 装 大山通(日本橋近) 吉 野 装 銀灸 あんま、マッサージ 新木丈太郎 電話四六九二番 實印の御用命は **薬及治療** 

チチ モミ 大連市 一個馬町 泰三尚會 電七九九三 一個馬町 泰三尚會 電七九九三 ラデオは何でも大勉強 一回五拾銭 でも大勉強 でも大勉強 一回五拾銭 でも大勉強 でも大勉強 であ品品 運動の 電話八七二二番 一回五拾銭

小秀原局

関西・構設常・通西辺大・ ハニ五七番僧

機治御野みの方は

電談人二〇三









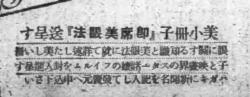


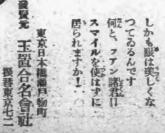


ラデ オは何でも トヤマ商会 電八七二 トヤマ商会 電八七二









様プ鮮 東海 東京明 東右教

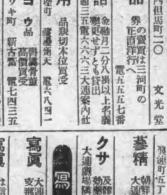
縣他逃口 4 一般印刷 前期 后间 道期 通山大市連大 店支七又林小 一九一六數代語電

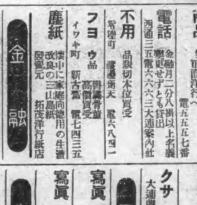
は狭してありません たち電車が二重に見 たち電車が二重に見 たち電車が二重に見

節合ひです。 では、近眺、観視は でい、近眺、観視は して急テンパの魔

製造の120 の健全な 製力20-20 の健全な 製造でも映画を三時間 し関になります。

安洲服の準備有日本権際電話三五人四番 電話八四一一Cハコイイン 前田宮眞館に限る 傳家お







· 寒遊禮 用用

貸衣

雜

件















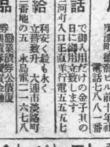


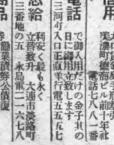




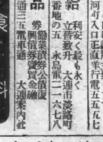




















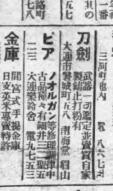
















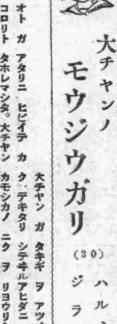




亂鬪安全







モシカハ ハシツティッテ トコロマテ クワヘテ オトガ カモシカ タホレマシタ。大チヤ キマシタ。ブルモ ジドウシャ カモシカノ タベマシタ。ブルモ ルアヒダニ

ムシャムシャ



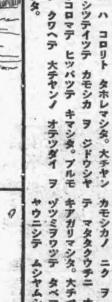
小店 員人

見習

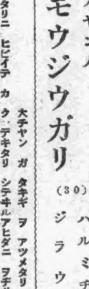


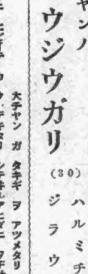


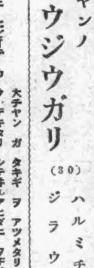


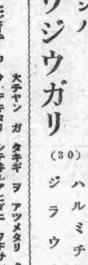


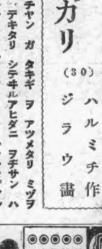


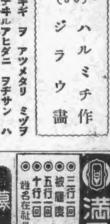










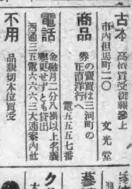






















# thulle emuli



文 條 化 精 种



クラブ化粧品本店は

ものでありますから、ごうするここも出来ないけれごも、それが量質こして我々の心にをがいまるこさに真理は人格化をがいまするこさに真理は人格化 **眞理さいふものは抽象的な** 眞理の人格化

であるかこいふここがわかるのであります。真言いふここがわかるのは異質でないこいふここがものは異質でないこいふここがもから如来であります。まだった。またのであります。またのであります。またのであります。またが、こことを知るのであります。またのであります。またのであります。またのであります。またのであります。またのであります。またのであります。またのであります。またのであります。またのであります。大無量毒経して居られるここをがいかにすることがはなります。大無量毒経して居られるここでそれが真の数であるこいぶこことを表している。

真 は、所謂親心であります。それこでその熱悲が人格化せられるこれに対なくはであります。何時まで、それは知者にはたられた場合いよものであります。それは知者にはたられた場合いよるここが出来をははたられた場合にはたられた場合にはたられた場合にはたられた場合にはたられた場合にはたられた場合にはたられた場合にはたられた場合にはたられた場合にはたられた場合にはたられた場合にはたられた場合にはたられた場合にはたられた場合にはたられた場合に対なるを発展して居るのであります。それは対なが向くて居るのであります。といるものに対なが向くのであります。といるものに対なが向くのであります。といるものに対なが向くのであります。といるものがよいのであります。といるものに対なが向くのであります。といるものに対なが向くのであります。といるものがよいのであります。といるものがよいのであります。といるものがよいのであります。といるものがよいのであります。といるものに対なが向くのであります。といるものに対なが向くのであります。といるものがよいのであります。といるものがよいのであります。といるものがよいのであります。といるものがよいのであります。といるものがよいのであります。といるものに対している。 文學博士 醫學博士 實

高尚な美ご氣品を増

クラブ石鹼 クラ

# 質の改善と分量の増加に努め且つ販賣上最も公正なる正價による能率増進を賃施し合理的なる大量生産を行ひ更に品東洋第一のクラブ化粧品は十數年以來率先產業の合理化 を確保し優良品の廉價提供を實行しつつあります。今後も 常に艮品を廉價に生產提供

最も大切な美的修養 合理化を圖り金解禁後の産業革新時代に善處し以て國家の尚は科學的管理の定則により生産、販賣、消費三部一體の 社會の福祉を増進する事に努むる覺悟であります。 はない。 を受ける。 一般を美に調和したは を受ける。 をできる。 をでする。 をでする。 をできる。 をでする。 をででする。 をでする。 をで 販賣、消費三部一體の 

被、即ちクラブ式化粧法は質に クラブ化粧品な用ひての化 クラブ化粧品な用ひての化 ができませたができます。 が融合一致して、人々の天賦の精神美、健康美、化粧美の三つ

のおん

になれば一層高角な美しさをクラブタルカンを軽くお刷き

自初ク

の早化粧法

ればアレを止め日ヤケを防いで皮膚に輝く健康美を埋へるの然の床しい化粧美を埋へるの然の床しい化粧美を埋へるのがあります。尚その上へクラブを引きなどない。

清新な早化粧の仕方

中化粧の仕方

かず、その

水なし早化粧

クラブ

御婦人方の間に愛用されて居 早化粧ご共に盛んに活動的ないでクラブビシンの

さして御婦人の間に最も敷迎さて、現今最も進歩したお化粧法で、現今最も進歩したお化粧法である。 こんだい こうしゅう

を対しております。 大粉でお洗ひになるか。 洗粉でお洗ひになるか。 た物でお洗ひになるか。 たがしずに浸してお顔か をガーずに浸してお顔か をがしてよく拭ひ取つた。 その適量を 等 にこりが

の早化粧法 化

クリームか及はクラブつほみを削手でよく均し様や顔に嫁り込みその上へ純良無解のクラブ焼白粉をクラブ化粧水でラブル粧水で増り出た場合は、

立たせるのであり

であります。それには、まづから、いまではクラブ光粉でよく洗ります。それには、まづながクラブ光粉でよく洗り、大切な変や、ておくはクラブ光粉でよく洗り、いまではクラブ光粉でよく洗り、いまではクラブ化粧水で、よび、いまくばクラブ化粧水で、大切の方ならばクラブ化粧水で、アレ性の方ならばクラブとが、いまでは、カクラブ、乳がでよく洗り、ではクラブという。 いまくばひ、次にクラブというと、アレ性の方ならばクラブ化粧水で、アレ性の方ならばクラブという。

ちの間に清新な自然のであります くお擦り込みになるだ ムをつけるやうに

来きまるである。 を出してから、大きのでは、カラブ石酸である。 を出してから、東にクラブ活動である。 を出してから、東にクラブ活動である。 を出して、大にクラブをから、東にクラブ活動である。 を出した。 を出した。 を出した。 を出した。 を出した。 をはしから、東にクラブにかった。 を出した。 をはしから、東にクラブにかった。 を出した。 をははり、はクラブにかった。 を出した。 をははり、はから、東にクラブ洗粉ではクラブにから、東にクラブにから、 をははり、お様にはクラブにかった。 をはなり、はから、はクラブにかった。 をはなり、と、はから、はから、はのらでは、 をはなり、と、は、と、と、と、と、たった。 をはなり、と、と、と、と、たった。 をはなり、ころには、クラブにない。 をはなり、ころには、クラブにない。 をはなり、ころには、クラブにない。 をはなり、と、と、このでは、ない。 をはなり、と、と、このでは、ない。 をは、また。このは、と、と、と、このでは、ない。 をは、また。このは、と、と、このでは、ない。 をは、また。このは、と、と、と、このでは、ない。 をは、また。このは、と、と、このでは、ない。 をは、また。このは、と、と、このでは、ない。 をは、また。このは、と、と、このでは、ない。 をは、また。このは、また。このは、また。このは、また。このは、また。 と、このでは、また。このは、また。 できまた。 と、このでは、また。このは、また。 できまた。 できな、 できな、 できな、 でき 厚化粧の仕方 るのであります。 薄化粧の仕ち 新時代の御婦人に適はしい

ティ石殿又はクラ ブ石鹼

ななおつけになりクラブ水白なをおつけになりクラブ水白なながら裸へ板刷毛で塗りになってからお顔こお襟を牡丹なってからお顔こお襟を牡丹なってがらお顔こお襟を牡丹なってがらお顔こお襟を牡丹なってがらお顔こお 新なお化粧が出来上ります。 せて水分をお削きになりますご清になりますご清になりますご清になりますご清になりますご清になります。 化粧水叉はクラブ美身クリー とがまま

粉でお洗ひになり次にクラブ洗

ブ白粉 クラブビシン るものであるこ云ふ事が出來 というない でんかって というと は 美容中の であるこ云ふ事が出來 てふくよかな生き生きこした 皮膚は幾多の形態美の點に於った。 ります。之に反し健康であつても之を損ねる事が多大であ のでないのであります。從つ 視しては之を成し遂げ得るも よく慣ひ得るのでありまし

それ故に私共が常に心掛

一、常に分類の刺動に使され場では、 一、常に分類の刺動に使され場であること 三 く保護する能力を持つて居

・水仕事中其の他の荒れ仕事 をした場合に其の皮膚の所 であるのを未然に防護し て皮膚の弾力光泽を維持し 

日光中の紫外線を防止する して日焦、雲焦を防止する

ちゃくアレ日ヤケ雪ヤケ止めらし 質験によつても明かである如

他多數の専門大家の酸密なる

て真に優良な日本唯一の衛生

ムであります。

する事であります。此の二つする事でありまして皮膚の衛生ものでありまして皮膚の衛生 学容を保つ上に於て最も肝 等な事は先づ何こ云つても皮 要な事は先づ何こ云つても皮 要な事は先づ何こ云つても皮 でなり衛生であり 長して其の美を一層よく發揮 は皮膚の健康を保持骨進する 結果に於て其の美容を保持助を全うし健康を保持する事は を全うし健康を保持する事は 事であり他の一つは美容を は無論二様の意識が含まれて

ります。其の結果こして皮膚の刺散を受けつつあるのであ

アレ、日ヤケ、雪ヤケに對する

クラブ美ク

IJ

長するこ云ふ事になるのであります。でありますから美容に動する總での要求は決していまする。とこ云ふ事になるのでありますから美容に動する徳での要求は決しています。 サの美を失ふに到るのでありましたならば途に病氣を惹き起しては適當なる手にならば途に病氣を惹き起したならば途に病氣を惹き起したならば。 クリームの選び方 生 當 と優 夏 な

品質優秀を以て他の定評あるクラブ等身クリームの皮膚に對する効力を簡單に左に列記して見ます。記して見ます。記して見ます。

五 つて居ること

木 生理的機能を助け之れを健生理的機能を助け之れを健心を高さして其の味の乏しい皮膚をして其の味の乏しい皮膚をして其の 康に導き美化する作用を持

かであります。又、特殊の成 本品をクラブ活験等を保護して なれば皮膚の美を保護して なれば皮膚の美を保護して こは、雷學博士三內建治氏其 準防する効果最も大であるこ へてアレを防ぎ種々の障害を の日ヤケ雪ヤケを完全に深防 有効なエネルギーに代へ皮膚 でありますからヒビ、アカギ かにし白田のツキを良くする 皮膚を美しくスペスペラ滑6 日々の洗面、入浴の後等にも に管養を與ふる効果が最も大 し更に皮膚に適當な温度を見 のようである。



アレ日ヤケ止めとしての 美的、 クラブ美身クリー 衛生的 L

0

クラブ美典クリーム本店工場の兄

の主婦又は職業に依つては常 元來皮膚は身體の外園をな 量であれば過敏性の皮膚は其

か蔵は一度養沸した水を用ひか蔵は一度養沸した水を用ひ

手入れを施す事が必要であり漂にしたならば更に第二段の さて折の様にして皮膚を清 金健康ならしめこれを美化し て行く上に充分なる効果を持 全に難防し且つ皮膚をして登る場には外部よりの害毒を完 美を保ち之を登々豪揮助長す そこで、私共は皮膚自然の

ても御使用に適するのであり ますから四季を通じて何時に 年苦心研究の結果完成した唯 全に具備する最優良品であり の衛生的美身料で優良な美 本店工場の内外人技師が多 クラブ美身クリームはクラ ームこしての條件を完

ます。実のないは後によりが、 果の配質な動ち皮膚のを いして行く効力のある優良な の美身クリームを選擇して用 る美身クリームを選擇して用 る美身クリームを選擇して用

と其使用方法の品質

クラブ厄鰯

アキセル親王殿下、同妃マーレガッサ女王殿下は目下シンガ

皇太子フレドリツク桜下、御弟クヌツド殿下、御徒弟

ール地方御視察中だが豫定より選れて三月末御入京のはず

は強て棚東藤に於て惣家とされて、に関して本邦に於ける斯駅のオート大連の都市部設備立として今回招聘せるもので家の大として今回招聘せるもので家の大

感よ貔子高管

大連農事が第一回

自作農移住者

五戸を募集

產聲

」抹皇太子は

い、糖素がどう言ふことを答べった、有名な質さまも今日は顔いて臭れたのは感謝に堪えなの主張を

三月末に御來朝

目下新嘉坡御視察中

合せ中であるが、博士今回の來稿 武居高四郎博士は指連するや直ち

東京支配に村井商器会頭と同代しる。東京支配に村井商器会頭と同代した田園、小澤三氏及び萬井市器は十二日は午後直に太田園の石本、十二日は午後直に太田園の石本、十二日は午後直に太田園と同代しる。

「社会・時から放送される第二回「満日放送のが」よっ無い年後七時から放送される第二回「満日放送のが」よっ無い事るにふさはしき、ともしび明るく離かなる都の特。ける事のものは後に…高松宮殿下の御成婚をことほぎ記念 いろこりん 一囘滿日放送のタ ~な自慢の出しもの

ひ思ひに、心ゆくま、味はひ楽しみたまへとてのかずんくを、君がラデオのセットの前に、一 見入名

昭和製鋼所の

州内設置は有望

十二日着京長官總裁を訪問した

上京委員等語る

奏づる、踏も調べもいろとりじの、

一家麒麟の思

生達が、喜びに高唱るのども弾けよ、腕のかぎりと歌ひ

勇ましき純眞なる多數男女

、鈴木訓導が伴奏し

**彌生高女校** 

神明高女校 アンを喜ばせると思ひます。れてゐる點から云つても必ずれてゐる點から云つても必ず校より拔きの唱手六名の合唱

**大連音樂學校** 

職であるので再起領東無しと危ぶ ・職械に保養症を併發した内村艦 ・民は最近稍持直し目下途離柱木 ・国氏は最近稍持直し目下途離柱木

なった

[豐原十三日發電] 十一日以來當 樺太の大風雪

大大連市の

計畫に參與

來連せる武居博士

合せ中であるが、博士今回の楽術 こと」なつた、因みに京大出身の高層の館博士は辩連するや直ち 楽大連の人口百萬を目標に大連都 のエキスパートを委員に低命し財 のエキスパートを委員に低命し財 のエキスパートを委員に低命し財 のエキスパートを委員に低命し財 のエキスパートを委員に低命し財

東京十三日愛電」背低事件に り十二日を市ケ谷那。所に敷容さ れた合同手機常物田村房吉、十三 日同機敷容された合同手機常物田村房吉、十三 が、東京機事局では十三日正式起 がの手観きを取つた、近く準鑑に

內村鑑三氏重態 校は記に十一、十二兩日体業した地方都有の大暴風雪製來し官縣學

恩給を貰へる

天岡直嘉氏

で一般日中に保験出所が記される 際に限べの日を送つてゐた天間直 際に限べの日を送つてゐた天間直 の目を送つてゐた天間直 で一般日中に保験出所が記される。

兩重役は起転

ものとす補鍵は各関所を以て 自に規定せる選手十名は一チ 自に規定せる選手十名は一チ をのとす補鍵は各関所を以て

一月廿一日迄に體育堂運响具 五十錢 五十錢 五十錢 五十錢 一テ→ム(五名)一園 ▲ 主 將 智護 二日 店

朝日小學校

て大喝釆を博した、手に入一校の「動画帳」は最近同校學

十五日午前八時大

來る廿三日常盤校で

の機械姿を中心として十五日午を連技術家を中心として十五日午

来る二十三日全両九時より常盤小大會は例年の如く本社後援の下に大會は例年の如く本社後援の下に監査室主艦の郷五回監査ビンポン 體育堂主催本社後援

東る二十三日全両九時より常整小 たが、同試合は左記規定にもある たが、同試合は左記規定にもある が如く田場資格に制度を設けられ て居り機然だるアマチュアー選手 て居り機然だるアマチュアー選手 あるものとして脚行されて 月廿三日午前九時規定左の如くである そして倉庫は移住者が現地に自分ればならないが、本年は時に在補 山室救世軍少將

満洲各地を巡回傳道 來る二十六日に來連

東京優、十六日大連羅の旨、大連 なすはず 東京優、十六日大連羅の旨、大連 なじてある戦世取日本司 は一週間にわたり大連率大安東等に取きをなしてある戦世取日本司 は一週間にわたり大連率大安東等

大連芝罘航路に 猛烈な競爭

世んとしたのを楽巡捕が殺劫・海 日午後四時代ごろ再び同所を通行 日午後四時代ごろ再び同所を通行 けながら出頭せず、たまく十三 一部では出しを受 があります。 

運賃協定を破って



観東州内に整賞を掲入農家を扶確 大倉社は既に三千町歩の土地の買 大倉社は既に三千町歩の土地の買 大倉社は既に三千町歩の土地の買

はよい事に | 私信して農業に從事する者でなけるは、出地服 資力のある外心強健な満二十歳以は、出地服 資力のある外心強健な満二十歳以上の男子で、一家二名以上

献で元神境等償還すればよ

学舗 大阪育高額申載二二宅敷が毛くせ毛のけ毛折毛を助ぐ事品 佛蘭西料理

・ 4 京十四日愛電」三月二十四日愛電」三月二十四日愛電」三月二十四日愛電」三月二十四日変電が終端ではなれるので十四日で解析を詳細下成分を貸した

父親

の家に歸り就寢中

千葉縣下を騒がせた

日に捕はる

下檢分

東京都十四日發電」京都戦闘制度 「京都十四日發電」京都戦闘制度 「京都十四日發電」「京都戦闘制度 「京都十四日後 「京都十四日を 「京都十四日 「京都十四日を 「京都十四日 「京都十 能業通告 開始すると 愈よあすから

リレー、カーニバル 來る六月撫順にて られる

東京凰菓子謹製

图

酒

000

夏の

そな

0

煮田茂畑 えび、昆布 、蛤

手張および離規定の勝子を送っての際至急に申込まれたいと、因にないやうなことにならぬやうこ

7

チ

ユア

耳遠き人の

代理店 吉

パジ頭痛にブ 利 茶 ーシンニ 店

鮎ノ春日漬 カッ ラ鷹辛 食料品 アミ 部 せ 佃煮 佃煮



一打も美しく動態を要らした高限、蛇豚の行列に提灯の後、人の夜に入りて爆竹の響き、網羅の背に騒はしく、殊に西衛子、神三日は傷除の十五日即ち支那の元春館で支那入等は大抵休 人の後、権職はゴッタ返、東町、近江町附近は燈 はて、陰い町附近は橙

版はひであった『音

市内茂路町三九極サクラタクシーにおいて方向指示をなさず通行せにおいて方向指示をなさず通行せにおいて方向指示をなさず通行せるとして同所の交通整理賞素後志

三圓の科料に

大なる期待で

8

名

日本債券月報社

聞にる器械

旭瓜囘生堂藥房

樂しい遊び場所です

